

第7期美唄市総合計画

施策評価表

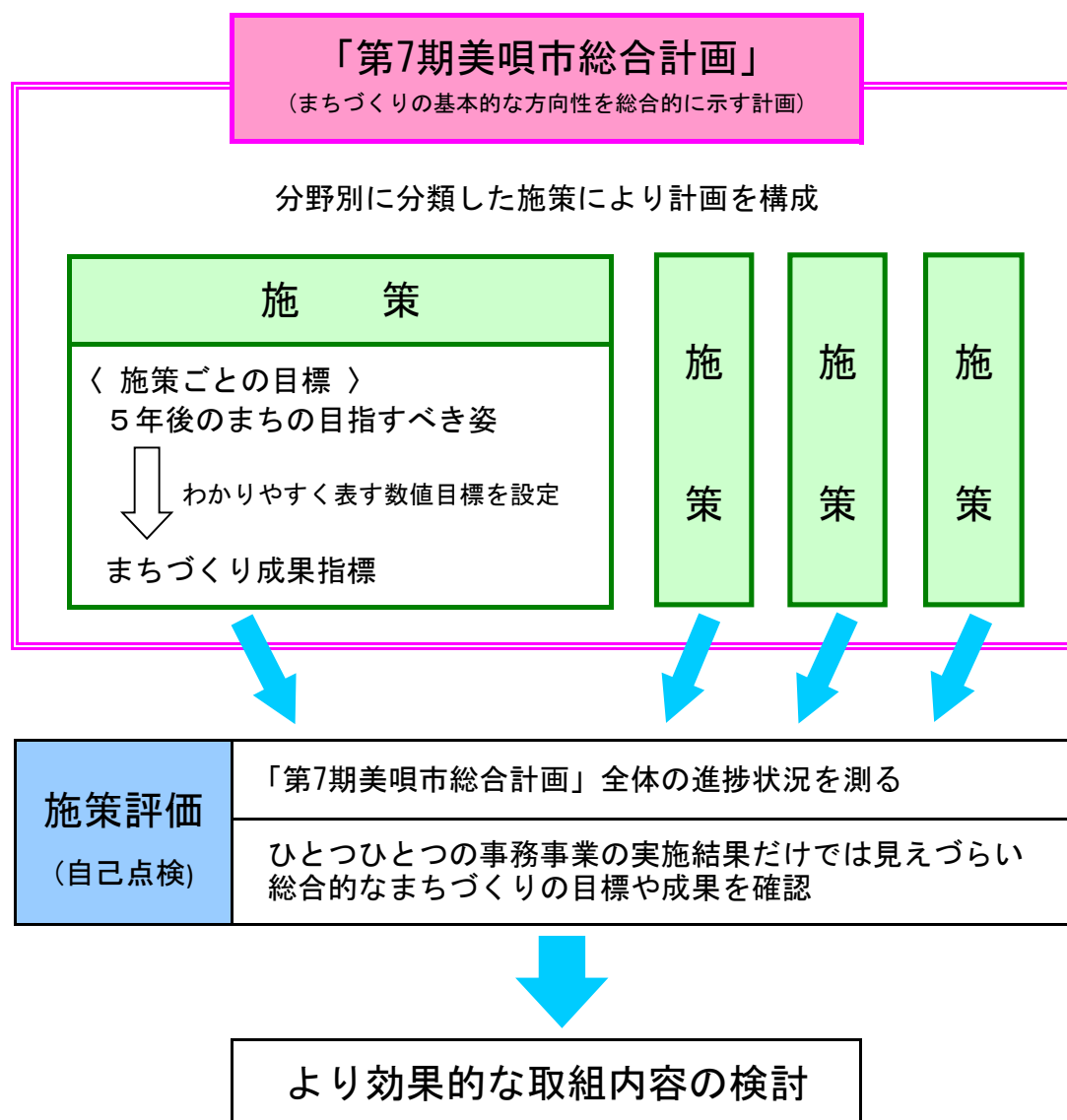
(進捗状況 令和3年度～令和7年度)

令和5年11月

第7期美唄市総合計画施策評価

市の総合計画である「第7期美唄市総合計画」前期基本計画(R3～R7年度)では、まちづくりの基本的な方向性を分野別に分類し計画を構成しており、この分類の単位を『施策』として位置付けています。それぞれの施策には、目標として5年後のまちの目指すべき姿を明示するとともに、目指すべき姿をわかりやすく表すための数値目標として「まちづくり成果指標」を設定しています。

施策評価は、「第7期美唄市総合計画」を構成する各施策の目標、方向性、成果などを自己点検することで、①「第7期美唄市総合計画」全体の進捗状況を測る ②ひとつひとつの事務事業の実施結果だけでは見えづらい総合的なまちづくりの目標や成果を確認する ③進捗状況を踏まえ、より効果的な取組内容を検討する ための手段となります。



第7期美唄市総合計画施策評価表の構成

評価対象期間

令和

年度末

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	
重点施策〔 〕	
施 策〔 〕	

【 主管課及び関係課 】

主管課：

関係課：

【 施策の目指すべき姿 】

美唄市総合計画前期基本計画(R3年度～R7年度)において、目標として施策ごとに設けた5年後(R7年度)のまちの目指すべき姿を記載しています。

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

「施策の目指すべき姿」に到達するためには、どのようなことをしなければならないかという方向性を記載しています。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理 No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度
				R3	R3	R4	R5	
成果指標			施策の目指すべき姿を数値目標で表しています。					
関連指標			施策の方向性を数値目標で表しています。					

【 施策の達成状況 】

目標(「施策の目指すべき姿」や「施策の方向性」など)に対する現在の達成状況を記載しています。

【 施策を構成する事務事業 】

Index No	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (対象年度決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
	施策を構成する事務事業の一覧です。				

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果指標				
関連指標				

まちづくり成果指標と関連指標の取得方法を記載しています。

目 次

1 とともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり

〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成

（1）地域コミュニティ	1ページ
（2）障がい者福祉	3ページ
（3）高齢者福祉	5ページ

〔2〕健康で安心して暮らせる保健・医療環境の充実

（4）保健	9ページ
（5）地域医療	13ページ

2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり

〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり

（6）商工業振興	15ページ
（7）雇用対策	19ページ
（8）観光・交流	21ページ
（9）地域情報化	23ページ

〔2〕いのちを育む食と農の振興

（10）農業振興	25ページ
（11）農商工連携	29ページ

〔3〕移住・定住の促進

（12）移住・定住	31ページ
-----------	-------

3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり

〔1〕安心して子育てできる環境の充実

（13）子育て支援	33ページ
-----------	-------

〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成

（14）平和施策	37ページ
（15）学校教育	39ページ

〔3〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興

（16）生涯学習・スポーツ	43ページ
（17）文化・芸術	45ページ

4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり

〔1〕豊かな自然環境の保全と共生

(18) 自然保護 47ページ

(19) 循環型社会 49ページ

〔2〕快適な都市空間の形成

(20) 都市基盤整備 51ページ

(21) 景観・緑づくり 55ページ

(22) 生活・交通 57ページ

〔3〕安全・安心なまちづくり

(23) 国土強靱化 59ページ

(24) 防災・防犯・交通安全 61ページ

(25) 消防・救急 63ページ

(26) 消費者保護 65ページ

5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり

〔1〕性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成

(27) 協働のまちづくり 67ページ

(28) 男女共同参画 69ページ

第7期美唄市総合計画「まちづくり成果指標」一覧 71ページ

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	(1) 地域コミュニティ

【主管課及び関係課】

主管課：地域福祉課

関係課：美唄デザイン課

【施策の目指すべき姿】

世代を超えた交流と支え合いにより、活気あふれる地域になっています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 地域福祉推進の取組

地域福祉の推進に向けては、地域住民自らが自立するための努力である「自助」を始め、「互助、共助」そして「公助」のそれぞれにおいて取組が必要であり、民生児童委員や社会福祉協議会を始めボランティアの方々と連携し体制づくりを進めるとともに、施策のサービスが届いていない人やサービスを自ら求めることができていない人に対しては出向くサービス提供も行い、問題、課題の把握と解決に努めていきます。

また、こうした取組について、「美唄市福祉のまちづくり条例」に基づき設置された市民ささえあい推進委員会へも報告し意見を求めるなど、市民の声を反映した取組を進めていきます。

2 地域コミュニティの再構築に向けて

課題やその要因は、地域ごとに異なるため、市職員による「地域応援チーム」のこれまでの取組に加え、新たに「集落支援員制度」を活用して、地域課題や地域資源などを整理し、地域住民の取組を支援しながら、地域コミュニティの再構築を図るなど、「誰ひとり置き去りにしない、ともに支え合い、分かち合う地域づくり」を推進します。

また、社会的孤立者には、ひきこもりのほかに、虐待などがあり、サービスを拒否（支援拒否）する人も潜在的にありますが、十分な説明により生活困窮者等の相談支援につなげるほか、必要に応じて生活支援制度の活用を促すなど、横断的かつ包括的な相談支援体制の充実・強化に努め、生活の再建及び地域との交流再開に取り組み、地域共生社会の実現を目指していきます。なお、社会的孤立を予防するためにも、生活に課題をもつ人や支援が必要とされる人の早期発見と支援に結びつけ、課題解決に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	地域力を測るための指標で、まちづくり市民アンケート調査で何かのかたちでまちづくりに参加していると回答した市民の割合で測ります。	45.0% より高めます	17.6%	16.3%		36.2%
関連指標	1	町内会活動を必要と感じる市民の割合	コミュニティ活動が必要だと感じる市民がどの程度いるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で必要と回答した市民の割合で測ります。	65.5% より高めます	63.2%	62.7%		95.7%
	2	地域福祉活動を行っている地区数	地域福祉の充実度を自主的又は市と協働で地域福祉活動を行っている地区数からみる指標です。	25地区 より高めます	24地区	21地区		84.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

すべての市民が、住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らし続けられる地域コミュニティの形成を目指して、市が策定する地域福祉計画及び社会福祉協議会の地域福祉実践計画をもとに、地域福祉会館や総合福祉センターを活動の拠点にして、地域住民やボランティア団体等と行政の施策が相互に連携を図り、ともにささえあう自主的な活動に継続して取り組んできました。 成果指標では、「何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合」が旧指標である「地域活動に参加している市民の割合」よりも低く、目標値を下回る状況が続いていますが、町内会活動を必要と感じる割合は6割を超えており、地域のつながりを必要とする方が多いことが伺えます。社会構造が変化しライフスタイルの多様化により地域内での交流の希薄化、無縁社会といった地域活動の低下が見られますが、地域共生社会の実現に向け、地域活動や地域福祉の推進を図る上で、市民、地域、団体、社会福祉協議会、市がそれぞれの役割の中で、実情に合った取組を行い、地域の活力づくりに努めました。 今後も、様々な地域課題に対応できるよう、事業者やボランティア等の活動を支援し、「ささえあい」活動の拡大と地域の人材養成を図ります。 地域応援チームの活動については、コロナ禍により令和2～4年度は活動できていないが、令和3年度から導入した「集落支援員」との連携を図り、地域の問題を洗い出し、地域の課題解決に努めます。					
---	--	--	--	--	--

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	地域福祉ネットワーク事業	地域福祉課	6	現状維持	現行の内容が最適
2	社会福祉協議会運営補助事業	地域福祉課	19,400	現状維持	現行の内容が最適
3	民生児童委員活動事業	地域福祉課	7,945	現状維持	現行の内容が最適
4	応急生活資金貸付事業	地域福祉課	3,000	現状維持	現行の内容が最適
5	地域福祉会館管理運営事業	地域福祉課	6,095	現状維持	現行の内容が最適
6	総合福祉センター管理運営事業	地域福祉課	11,940	現状維持	現行の内容が最適
7	地域支え合い推進事業	地域福祉課	9,677	現状維持	現行の内容が最適
8	社会福祉一般管理事務	地域福祉課	599	現状維持	現行の内容が最適
9	生活保護事務	地域福祉課	12,555	現状維持	現行の内容が最適
10	生活保護扶助事業	地域福祉課	683,925	現状維持	現行の内容が最適
11	生活困窮者自立支援事業	地域福祉課	11,717	現状維持	現行の内容が最適
12	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	地域福祉課	2,189	終 了	事業完了
13	新型コロナウイルス感染症対策事業 (住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業)	地域福祉課	270,766	終 了	事業完了
14	新型コロナウイルス感染症対策事業 (住民税均等割のみ課税世帯へのくらし応援金支給事業)	地域福祉課	12,785	終 了	事業完了

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	まちづくり市民アンケート	あなたは、何かのかたちでまちづくりに参加していますか。 1. 積極的に参加している 2. 参加している 1. 2の回答者数/全回答者数
関連 指標	1	町内会活動を必要と感じる市民の割合	まちづくり市民アンケート	町内会・自治会の活動は必要だと思いますか。 1. 必要だと思う 1の回答者数/全回答者数
	2	地域福祉活動を行っている地区数	業務取得	市内各地域で地域福祉活動を自主的又は市と協働で行っている地区数(地域ささえあい懇談会、子供懇談会、地域福祉推進大会、まちづくり事業補助数、貯筋体操自主グループ数、びばいっ子フェスティバル、地域主体健康づくり事業団体数など)

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	（2）障がい者福祉

【主管課及び関係課】

主管課：地域福祉課

【施策の目指すべき姿】

障がいや障がい者（児）への理解が深まり、障がい者が安心して暮らせる地域共生社会になっています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

- 1 在宅支援の強化・充実**
障がい者（児）一人ひとりの多様なニーズや思いを尊重しながら、住み慣れた地域で暮らすためのサービスの利用が開始、継続できるよう、相談支援体制づくりを進めていきます。
サービス利用計画の策定やモニタリングなどにおいて、障がい者（児）の声を丁寧に聞きとり、ニーズにマッチし充実したサービス提供が継続されるよう、支援を行う事業者との連携を図ります。
また、入所施設から地域のグループホーム等への移行がスムーズに行えるよう、環境整備に努めます。
- 2 地域生活支援事業の利用促進**
障がい者（児）が住み慣れた地域で安心して暮らす上において、不測の事態への対応も想定した備えが必要であり、そのような場合にも地域全体で支える体制づくりをさらに進めていきます。
障がい者（児）への相談や支援体制の拡充を図るため、各関係機関・団体との連携をより一層強化していきます。
- 3 社会参加の促進**
ノーマライゼーションの理念の下、障がい者（児）をサポートできるよう、支え合う思いと実践の行動が必要です。障がいの有無によって分け隔てられることなく、人格と個性に目を向け、お互いに尊重しながら共に生きる共生社会を築き、誰もが参加しやすい地域社会の創出を目指します。
また、社会参加を促す上で自己決定権を十分に尊重した意思決定のサポートを行い、地域で暮らしやすい支援の仕組みを構築します。
さらに、障がい者の社会参加と持続には経済的な自立と安定が欠かすことのできない必要条件であり、誰もがいきいきと働き暮らすことができるよう雇用の場の確保に努めます。
令和2年に施行した美唄市手話言語条例の周知・浸透や手話の普及を図るとともに、障がいや障がい者（児）への理解促進が図られる取組を推進していきます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	地域で生活できている障がい者の割合	障がい者の自立に向けた取組の成果を地域で生活できている障がい者の割合で見る指標で、障がい者の総数に対する施設入所していない障がい者の割合で測ります。	98.0%	94.4%	94.5%		96.4%
関連指標	1	地域生活移行の件数	相談支援体制の充実度を件数の推移から見る指標です。	5人	2人	0人		0.0%
	2	サービス等利用計画の作成件数	障がいの特性に応じたサービスの提供に係る計画件数の推移から見る指標です。	500件	383件	378件		75.6%

【 施策の達成(進捗)状況 】

障がい者福祉サービスでは、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを目指し、障がいに対する理解と啓発を継続して行い、事業者との連携を強化し、サービス利用計画の作成やモニタリングを行うなど、充実したサービス提供体制の構築を継続して図り、サービスの普及と提供に努めてきました。

成果指標については、障がい者と同居する親や親族である養護者の高齢化もすすみ、施設入所の希望もある一方で、自宅からグループホームなど在宅サービスに移行する障がい者もあり、地域で生活できている障がい者の割合については昨年と比較しても大きな増減はありませんでした。

地域移行を目指す上で日中活動支援は欠かせないものであり、市内の就労支援事業所数も増えたことから利用者数と利用時間は増加傾向にあったものの新型コロナウイルス感染症の影響により利用時間が減少しましたが、障がい者の就労希望に寄り添い、就労相談支援の充実による就労継続支援B型事業所への作業訓練の機会の確保や障害者優先調達法による物品調達の推進を図り障害者就労施設の経済基盤の確立と普及推進を継続して取り組みました。

どのような状況でも障がい者の居宅サービスの充実と就労機会の確保に努めるため、障がい者地域自立支援協議会等において障がい福祉サービスの施策の拡充について引き続き検討していきます。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	障がい者居宅介護等事業	地域福祉課	24,474	現状維持	法令等の定めあり
2	障がい者グループホーム支援事業	地域福祉課	166,744	現状維持	法令等の定めあり
3	補装具給付事業	地域福祉課	11,308	現状維持	法令等の定めあり
4	日常生活用具等給付事業	地域福祉課	8,105	現状維持	法令等の定めあり
5	障がい者相談支援事業	地域福祉課	38,754	現状維持	法令等の定めあり
6	障がい者在宅福祉一般管理事務	地域福祉課	2,177	現状維持	現行の内容が最適
7	手話通訳者設置・派遣事業	地域福祉課	4,272	現状維持	現行の内容が最適
8	障がい者移動支援等事業	地域福祉課	1,052	現状維持	法令等の定めあり
9	障がい者在宅支援事業	地域福祉課	1,392	現状維持	現行の内容が最適
10	施設利用支援事業	地域福祉課	737,390	現状維持	法令等の定めあり
11	精神障がい者地域生活支援事業	地域福祉課	618	現状維持	現行の内容が最適
12	障がい者スポーツ大会参加補助事業	地域福祉課	209	現状維持	現行の内容が最適
13	障がい者福祉一般管理事務	地域福祉課	2,638	現状維持	現行の内容が最適
14	特別障がい者手当等支給事業	地域福祉課	7,319	現状維持	法令等の定めあり
15	更生医療給付事業	地域福祉課	54,813	現状維持	法令等の定めあり
16	恵愛団地集会所管理運営事業	地域福祉課	198	現状維持	現行の内容が最適
17	特定疾患患者等支援事業	地域福祉課	195	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	地域で生活できている障がい者の割合	業務取得	(市内障がい者数－施設入所者数－長期入院者数)／市内障がい者数
関連 指標	1	地域生活移行の件数	業務取得	
	2	サービス等利用計画の作成件数	業務取得	サービス等利用計画の作成件数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	(3) 高齢者福祉

【主管課及び関係課】

主管課：地域包括ケア推進課

関係課：恵風園、恵祥園、市民課

【施策の目指すべき姿】

高齢期に健やかで心豊かに住み慣れた地域の中で安心して生活しています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 高齢者の総合的な生活支援
高齢者が元気なうちから貯筋体操を始めとする介護予防に取り組み、自立した生活が続けられるよう支援するほか、認知症高齢者の増加にも対応できる取組を進め、支援や介護を必要とする状態になっても住み慣れた自宅や地域の中で暮らし続けられるよう、介護、保健、医療、福祉関係者が連携して各種サービスの提供を図ります。 また、高齢者の生活の質を高め、できるだけ健康長寿が保たれるよう、地域包括支援センターを中心とした地域包括ケアの取組を医療、福祉関係者が連携して推進し、在宅医療サービスやQOD（quality of death、終末期においても穏やかに迎える最期）の向上を図ります。 さらに、超高齢社会にあっても元気な高齢者が多数暮らししており、こうした方々が成熟社会での活躍の場を得て社会参加や社会的役割を担うことで、生きがいを持つことや介護予防につながっていきます。これまで職業人として仕事や社会活動で培ってきた知識や技術、経験を地域で活かし、さらに次世代へ継承することができるよう、老人クラブの活動促進やシルバー人材センターの雇用機会確保に向けた取組などを支援していきます。
2 住民主体の支え合いの仕組みづくり
ひとり暮らしや高齢世帯夫婦も住み慣れた地域において、社会から孤立することなく、安心した生活を営み続けることができるよう生活支援体制を推進します。そのために、支援を必要とする高齢者の地域生活を支える、住民が主体となった仕組みづくりが地域の中で進むよう取り組んでいきます。
3 介護保険制度の運用
地域包括ケアを推進するため、医療、介護、住まい、予防、生活支援の連携と本人の意思の尊重、家族の理解のもとで体制づくりを進めていきます。 また、地域の状況や特性に応じた介護サービスの提供体制を構築するとともに、専門職を含めた介護人材の確保や介護現場における技術利用（ロボット、ICTなど）の検討も行っていきます。保険者である市としては、これまでと同様に介護保険制度の市民への周知を図るため、出前講座や各種資料の普及を行っていきます。また、介護事業者や従事する専門職等から市民に向けた情報発信が促進されるよう、多職種ネットワークを通じて関係者へ情報発信の促進を働きかけていきます。 さらに、介護サービス事業者に対する実地調査を適切に実施し、介護保険制度が適正に運営されるよう取り組むほか、地域の人口が減って高齢化が進み、その中で認知症になったとしても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるまちづくりの実現を目指した条例の制定に取り組めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理 No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果 指標	1	要介護認定率 【年齢補正值】	要介護認定率が増加しないことが 健康長寿な高齢者が多いとする指標	17.6% 現状維持	19.9%	20.4%		86.3%
	1	地域での支え合いの仕組み (地域) の数	生活支援体制整備事業により組織 的な活動を行っている地域の数	7地域	3地域	3地域		42.9%
関連 指標	2	介護保険制度等出前講座実 施回数	介護保険制度、認知症施策などの 出前講座の年間実施回数	5回	0回	0回		0.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

高齢者福祉としては、市民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、美唄市地域包括ケア推進条例を制定し、地域包括ケア講演会の開催や地域包括ケア漫画の配布を行い、わかりやすい地域包括ケアの推進につとめました。

高齢者の総合的な生活支援としては、コロナ禍の中でも途切れることなく介護予防のための貯筋体操を継続したほか、認知症カフェや認知症サポーター養成講座、認知症サポーターステップアップ講座を実施し、認知症の人とその家族を地域全体で支えられるよう取組みを進めました。また、高齢者が就労やボランティアを通して社会参加や社会的な役割を担うことができるよう、老人クラブやシルバー人材センターの活動を支援しました。

住民主体の支え合いの仕組みづくりとしては、菜の花協議会や菜の花サロン等、地域の自主的な活動が進み、地域の方々が互いに見守り、支え合うことができるよう、地域サロン支援等の生活支援体制整備事業に引き続き取り組まれました。

介護保険制度の運用としては、市民が介護サービスを適切に利用できるように、窓口での相談や認定調査時等にパンフレット等を活用しながら、介護保険制度について説明しました。また、介護給付が適正に行われるよう、要介護認定の調査やケアプランの点検等を行いました。介護人材の確保については、多様な人材の確保や離職防止等の国の方針に基づき取り組んだほか、介護職の魅力向上の一環として、美唄尚栄高校の生徒、先生や東小中学校の児童、親、先生に対し、認知症サポーター養成講座を行い、認知症について学んでいただいただけでなく、介護福祉士や社会福祉士などと接することで、将来介護職を選択していただけるような工夫を行いました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	老人クラブ運営補助事業	地域包括ケア推進課	2,441	現状維持	現行の内容が最適
2	認知症施策の推進事業	地域包括ケア推進課	10,056	現状維持	法令等の定めあり
3	シルバー人材センター補助事業	地域包括ケア推進課	9,040	現状維持	法令等の定めあり
4	介護予防マネジメント事業	地域包括ケア推進課	33,068	現状維持	法令等の定めあり
5	生活支援体制整備事業	地域包括ケア推進課	3,860	現状維持	法令等の定めあり
6	介護保険事業（1款 総務費の事業合計）	地域包括ケア推進課	47,698	現状維持	法令等の定めあり
7	介護保険給付事業（2款 保険給付費の事業合計）	地域包括ケア推進課	2,610,362	現状維持	法令等の定めあり
8	一般介護予防事業	地域包括ケア推進課	5,908	現状維持	法令等の定めあり
9	地域包括支援センター運営事業	地域包括ケア推進課	10,867	現状維持	法令等の定めあり
10	緊急通報システム管理運営事業	地域包括ケア推進課	3,603	現状維持	現行の内容が最適
11	介護予防把握事業	地域包括ケア推進課	21,721	現状維持	法令等の定めあり
12	間口除雪事業	地域包括ケア推進課	10,880	現状維持	現行の内容が最適
13	福祉スポーツ大会事業	地域包括ケア推進課	0	現状維持	現行の内容が最適

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
14	食事サービス事業	地域包括ケア推進課	17,917	現状維持	法令等の定めあり
15	認知症高齢者やすらぎ支援訪問員派遣事業	地域包括ケア推進課	240	現状維持	法令等の定めあり
16	高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	地域包括ケア推進課	5,376	現状維持	法令等の定めあり
17	生活支援短期宿泊事業	地域包括ケア推進課	552	現状維持	法令等の定めあり
18	家族介護用品支給事業	地域包括ケア推進課	545	現状維持	法令等の定めあり
19	家族介護者交流事業	地域包括ケア推進課	155	現状維持	現行の内容が最適
20	介護給付適正化事業	地域包括ケア推進課	98	現状維持	法令等の定めあり
21	老人福祉施設入所措置事業	地域包括ケア推進課	69,231	現状維持	法令等の定めあり
22	恵風園生活事務	恵風園	42,089	現状維持	現行の内容が最適
23	恵風園管理事務	恵風園	51,902	見直し	方法の工夫・改善
24	恵風園整備事業	恵風園	11,693	見直し	対象や目的変更
25	介護サービス事業（恵祥園整備事業を除く、1款 総務費と2款 福祉費）	恵祥園管理課	226,804	見直し	方法の工夫・改善
26	社会福祉法人等利用者負担軽減事業	地域包括ケア推進課	930	現状維持	法令等の定めあり
27	移送サービス事業	地域包括ケア推進課	805	現状維持	現行の内容が最適
28	福祉除雪事業	地域包括ケア推進課	391	現状維持	現行の内容が最適
29	福祉灯油事業	地域包括ケア推進課	0	現状維持	現行の内容が最適
30	老人福祉一般管理事務	地域包括ケア推進課	78	現状維持	現行の内容が最適
31	東地区生活支援センター整備事業	地域包括ケア推進課	6,765	現状維持	現行の内容が最適
32	在宅医療・介護連携推進事業	地域包括ケア推進課	9,858	現状維持	現行の内容が最適
33	成年後見人制度利用支援事業	地域包括ケア推進課	270	現状維持	法令等の定めあり
34	介護予防支援事業	地域包括ケア推進課	16,282	現状維持	法令等の定めあり
35	高額介護相当サービス費等事業	地域包括ケア推進課	49	現状維持	法令等の定めあり
36	通所型サービス事業	地域包括ケア推進課	35,158	現状維持	法令等の定めあり
37	訪問型サービス事業	地域包括ケア推進課	19,592	現状維持	法令等の定めあり
38	高齢者世帯等生活支援事業	地域包括ケア推進課	29,914	終 了	事業完了
39	後期高齢者医療事業 (1款 総務費と2款 北海道後期高齢者医療広域連合納付金の合計)	市民課	774,847	現状維持	法令等の定めあり

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	要介護認定率 【年齢補正值】	業務取得	・厚生労働省から提供された要介護認定適正化事業業務分析データ（令和4年4月1日～9月30日申請データ）
関連 指標	1	地域での支え合いの仕組み （地域）の数	業務取得	・地域での戸別訪問や声かけなどの支え合いの仕組みが実際に動き出している地域の数
	2	介護保険制度等出前講座実施回数	業務取得	・実施状況の実測値

白紙ページ

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	(4) 保健

【主管課及び関係課】

主管課：健康推進課

関係課：市民課、学務課、こども未来課

【施策の目指すべき姿】

誰もが住み慣れた地域で安心して健康に暮らしています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

- 1 ライフステージと6つの領域に応じた健康づくり**
 妊娠期、乳幼児期のうちから生活習慣病予防に視点を置いた、6つの領域の健康づくりを推進します。また、子育て支援を出産から切れ目なく行うため、保健センターに「子育て世代包括支援センター」の機能を加えて、妊婦の支援プランを作成し、適切な支援をいち早く実施していきます。
 健康診査やがん検診などの推進により、疾病の早期発見、治療に結びつけて合併症や重症化を予防するほか、加齢に伴う体調の変化に応じた介護予防について家庭訪問・健康相談を総合的に行うなど、きめ細やかな支援を継続します。自殺対策は、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、関係機関・団体等と連携し、メンタルヘルスに関する啓発を図るとともに、一人ひとりの生活を守るための包括的な支援を推進します。
- 2 地域主体の健康づくり**
 子どもから高齢者まで生涯を通した健康づくりやこころの健康づくりの意識が高まるよう、啓発の機会を増やすとともに、健康づくり組織や市民組織（主任児童委員、すきやき隊等）と協働で、小学校区単位で実施している世代間交流事業や高齢者の集いなど地域主体の健康づくりを引き続き支援します。
- 3 市民の健康を守る受動喫煙防止の取組**
 受動喫煙防止の意識がより高まるよう、たばこに関する子どもメッセージなどの啓発事業を行うほか、禁煙の相談・支援事業を引き続き実施し、人もまちも元気なまちづくりを進めていきます。
- 4 感染症予防とウィズコロナの時代の取組**
 感染症対策としてオンライン通信機器を利用した非対面型の相談にも対応していきます。
 また、新型コロナウイルス感染症については、流行の状況や国・北海道の取組動向を把握し、市として必要な対策を速やかに講ずるとともに、市民に対して迅速、適切に情報提供等を行っていきます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	自分が健康だと思っている市民の割合	健康づくりの取組により、自分が健康だと思う市民がどの程度いるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で健康であると思うと回答した市民の割合で測ります。	75.0%	53.3%	63.7%		84.9%
関連指標	1	1年間で健診を受診した割合	健康への関心が高まり、定期的に健診を受けている市民の割合から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で受診したと回答した市民の割合で測ります。	75.0%	68.5%	71.7%		95.6%
	2	喫煙習慣のある成人市民の割合	成人が習慣的に喫煙しているかを見る指標です（目標値は健康日本21（第2次）の目標値です）。	12.0%	18.8%	16.0%		+4ポイント

【 施策の達成(進捗)状況 】

ライフステージに応じた健康づくりについては、自身の健康を意識し健康づくりに取り組むことのできるよう健康教育・相談を行うとともに、母子健康手帳交付や乳幼児健診等において生活習慣病予防に視点をのいた栄養相談を行うなど、より良い生活習慣の定着に努めました。

また、保健センターに開設した「子育て世代包括支援センター」においては、全ての妊産婦を対象に妊娠・出産・子育てまでのケアプランを作成し、切れ目のない相談支援を行い、不安や孤立感の解消に努めるとともに、新たに、出産・子育て応援給付金の支給を行い、経済的負担軽減を図りました。

さらに、疾病の早期発見、早期治療を目的に健康診査やがん検診の実施とともに、健診結果相談会を開催し、健康づくりや生活習慣改善に関する相談支援を行ったほか、自殺対策については、メンタルヘルスや相談機関を広報紙メロディーに掲載するなど啓発に努めました。

地域主体の健康づくりについては、保健推進員や食生活改善推進員による健康や食生活についての情報発信と運動推進員による「び〜助健康体操」など主体的な活動を支援しました。

受動喫煙防止対策については、市内小中学校の児童生徒からタバコに関するメッセージを募集するなど啓発に努めるとともに、新たに禁煙治療費の助成を行うなど禁煙の動機づけを図りました。

新型コロナウイルス感染症対策については、基本的な感染対策の周知啓発や健康相談を行うとともに、ワクチン接種については、生後6か月以上の希望する市民が速やかに接種できるよう美唄市医師会、市内医療機関の協力のもと、接種体制を確保し、接種を行いました。

成果指標については、「自分が健康だと思う市民の割合」が63.7%と目標値に達していない状況であり、新型コロナウイルス感染症の感染対策としての新たな生活様式に伴う肥満や体力低下などの身体への影響や人との交流の減少による心理社会的な変化が「自分が健康である」という意識に影響を及ぼし続けていると考えられ、個人や地域のニーズに応じた保健活動の再構築が必要と考えています。

このため、今後の健康づくりについては、新たな生活様式に対応した、オンライン通信による非対面型の相談や健康情報の発信を行うなど、生活習慣のより一層の改善と受動喫煙やメンタルヘルスの意識を高め、市民の健康と生活を支える取組を推進します。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	妊産婦健康増進事業	健康推進課	4,385	現状維持	現行の内容が最適
2	中高年健康づくり事業	健康推進課	431	見直し	方法の工夫・改善
3	子育て世代包括支援センター事業	健康推進課	13,425	見直し	拡 充
4	健康づくり啓発事業	健康推進課	783	現状維持	法令等の定めあり
5	健康づくり組織活動推進事業	健康推進課	786	現状維持	現行の内容が最適
6	感染症予防対策事業	健康推進課	663	現状維持	現行の内容が最適
7	定期予防接種事業	健康推進課	29,660	現状維持	法令等の定めあり
8	保育所フッ化物洗口推進事業	こども未来課	115	現状維持	現行の内容が最適
9	幼少フッ化物洗口推進事業	学務課	88	現状維持	現行の内容が最適
10	中高年疾病予防事業	健康推進課	12,266	見直し	方法の工夫・改善
11	乳幼児健康増進事業	健康推進課	2,815	現状維持	現行の内容が最適
12	親子の健康づくり事業	健康推進課	24	見直し	方法の工夫・改善
13	高齢者健康づくり事業	健康推進課	695	現状維持	現行の内容が最適
14	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康推進課	151,527	見直し	方法の工夫・改善
15	保健衛生管理事務	健康推進課	3,249	現状維持	現行の内容が最適
16	保健センター管理運営事務	健康推進課	4,752	見直し	方法の工夫・改善
17	保健センター整備事業	健康推進課	2,959	見直し	対象や目的変更
18	ひとり親家庭等医療費助成事業	市民課	6,454	見直し	拡 充
19	重度心身障がい者医療費助成事業	市民課	60,119	見直し	拡 充
20	国民健康保険事業 (1款 総務費～8款 保険事業費の合計)	市民課	2,415,009	現状維持	法令等の定めあり
21	出産・子育て応援交付金事業	健康推進課	7,845	見直し	方法の工夫・改善

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	自分が健康だと思っている 市民の割合	まちづくり市民 アンケート	自分が健康だと思いますか。 1. 健康だと思う 2. どちらかといえば健康だと思う 3. どちらかといえば 健康ではないと思う 4. 健康ではないと思う 1. 2の回答者数／全回答者数
関連 指標	1	1年間で健診を受診し た割合	まちづくり市民 アンケート	この1年間に健康診断を受けましたか。 1. 職場主催の健康診断を受診 2. 農協組合員向けの人間ドックを受診 3. 市(保健センター)主催の健康診断を受診 4. 個人で医療機関に行き健康診 断を受診 5. その他() 6. 健康診断は受けていない 1～5の回答者数／ 全回答者数
	2	喫煙習慣のある成人市 民の割合	業務取得	

白紙ページ

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	[1] 誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施 策	(5) 地域医療

【 主管課及び関係課 】

主管課：市立美唄病院事務局管理課

関係課：健康推進課

【 施策の目指すべき姿 】

「超高齢社会のフロンランナー美唄」として、「治し支える医療」である地域完結型医療を推進した地域包括ケアシステムが構築されています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

- 地域医療
「団塊の世代」が全て75歳以上となる2025年に向け、医療のあり方も、これまでの「治す医療」としての病院完結型医療から、治すだけではなく、生活の質や終末期ケアまでも重視しながら、市民の皆さんが住みなれた地域で暮らしていく「治し支える医療」としての地域完結型医療に転換する必要があります。
このような医療のあり方や人口構造の変化に対応し、今後必要となるリハビリテーションや在宅医療の確保など、バランスの取れた医療提供体制を構築することを目指し、市民が安心して生活できる安定的な地域医療体制を確立して、保健・医療・福祉との包括的な連携システムの構築に向けた取組を進めます。
また、救急医療については、医師会や近隣中核病院とより一層の連携を図り、救急搬送や救急医療体制を確保していきます。全ての市民が必要なときに、必要な医療が受けられるよう、市民の健康を守るまちづくりを進めます。
- 市立美唄病院
市立美唄病院が地域での役割を果たすため、他の医療機関との役割分担を図るとともに、広域的な医療資源を活用するほか、医師を始めとする医療従事者の確保に努め、市民が安心して医療を受けることができる体制づくりを進めます。
また、新病院の病床機能や規模については、段階的な見直しを行い、目標として2040年には回復期を中心とした規模に再編するとともに、感染症に必要な対策も講じていきます。「超高齢社会のフロンランナー美唄」として、「治す医療」としての病院完結型医療から、「治し支える医療」である地域完結型医療への転換を図るため、プライマリ・ケアの充実を図り、在宅医療の拡充や多職種連携の推進、人材の育成など、美唄らしい地域包括ケアシステムの確立に努めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理 No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果 指標	1	地域医療に対する満足度	市民の観点から、どの程度地域医療に対する満足度があるのかを見る指標です。	60.0%	49.8%	53.1%		88.5%

【 施策の達成(進捗)状況 】

地域医療については、「治し支える医療」への転換に向け、在宅医療の推進や回復期医療を担う地域包括ケア病床への転換により、病状が安定した患者に対してリハビリテーションや退院支援など効率的かつ密度の高い医療を提供しました。

救急医療については、美唄市医師会等の協力のもと、岩見沢・砂川の市立病院及び美唄消防署と連携し、受入れ体制の維持に努めてきました。

今後は、超高齢社会を背景に生活習慣病の増加等、疾病構造の変化により医療ニーズが多様化する中で、地域包括ケアシステムを強化しつつ、高度急性期については近隣中核病院と広域的な連携のもと、地域医療を確保していきます。

市立美唄病院については、令和2年度に取りまとめた市立美唄病院建替え基本構想・基本計画に基づき、基本設計を策定するとともに、美唄らしい地域包括ケアシステム確立や医療連携を行うために電子カルテ導入に向けた検討、問診システムの導入等の情報網の整備に着手しました。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、臨時発熱外来を運営してきたほか、感染拡大に備えPCR検査機器等の整備、ワクチン接種を行いました。

今後も令和5年度の開院を目指し、また、必要な医療提供体制を確保するとともに、経営の効率化を図り、持続可能な病院経営とするため「市立美唄病院経営強化プラン」を策定し、着実にプランを実行することで市民が安心して医療を受けることができる体制づくりを進めます。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	救急医療啓発普及事業	健康推進課	4,531	現状維持	現行の内容が最適
2	市立美唄病院事業	市立美唄病院事業	1,894,788	見直し	方法の工夫・改善

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	地域医療に対する満足度	まちづくり市民 アンケート	市内の医療提供について、満足していますか。 1. 満足している 2. まあまあ満足している 3. 普通 4. あまり満足していない 5. 満足していない 6. わからない 1. 2. 3の回答者数／全回答者数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり
施策	(6) 商工業振興

【 主管課及び関係課 】

主管課：経済観光課

【 施策の目指すべき姿 】

市内企業の事業継続力が強化されるとともに、市内で買い物をする人が増えています
食関連産業や環境にやさしい雪冷熱エネルギーを活用した事業等が展開されています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 商業の振興
市内企業の経営基盤の強化と成長を図るため、「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、本市の地域資源や特性を活かした新事業創出や付加価値の高い製品・サービスの創出、販路開拓、人材育成などに向けた取組を支援します。 中心市街地の活性化を図るため、「美唄市中小企業等振興条例」に基づく商店街の環境整備や中心市街地への交通アクセスの確保を図るほか、地域おこし協力隊による賑わい創出のためのイベントの開催や本市を訪れる関係人口・交流人口の中心市街地や郷土史料館への回遊を促進します。 また、商工会議所や関係機関などと連携を図りながら、中心市街地の活性化に向けた方策の検討を進めるとともに、若者等の発想を活かした創業の促進や事業継承・空き店舗対策等に取り組み、魅力ある商店街づくりや安定した経営ができる商業環境づくりに努めます。 美唄球団に地域おこし協力隊を配置して、その事業運営を確かなものとし、若者の本市への移住、市内企業の労働力不足の解消など、スポーツを契機とする新たなビジネスの創出に努めます。
2 工業の振興
「美唄市産業振興条例」や「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、市内企業の経営基盤の強化を図るため、工場等の新設・増設に対する助成及び課税の免除や融資制度等の支援のほか、AIやIoT、ロボット等の先端技術の導入等により、新事業の創出や新製品・サービス・新技術の創出に向けた取組に対する支援を実施します。 また、本市で生産された農産物等を活用した新たな商品開発や販路開拓の取組への支援など食関連産業やホワイトデータセンター構想に関連するエネルギー事業等への支援を実施していきます。 美唄地域人材開発センターで行われる人材育成事業の支援を行うとともに、商工会議所や関係機関などと連携して、企業訪問や様々な媒体による情報提供を行うなど、市内企業の事業継続力の強化に向けてサポートしていきます。
3 企業立地の推進
空知団地への企業立地を促進するため、政府の2050年カーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーション等の施策、北海道強靱化計画と連携し、ホワイトデータセンターの集積につなげるとともに、AIやIoTの関連事業や再生可能エネルギー事業などの誘致と起業化の支援を一体的に進めます。 美唄自然エネルギー研究会と連携し、雪冷熱エネルギーを活用した食料備蓄拠点構想の実現や食関連産業の集積に向けて取り組みます。美唄ハイテクセンターを拠点として、そのテレワーク環境の整備拡充を図るとともに、本社機能やワーケーション、サテライトオフィス等の誘致促進に取り組みます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	製造品出荷額	工業振興の成果を製造品出荷額の総額により見る指標で、工業統計調査による市内の製造品出荷額の総額で測ります。	159億円 現状維持	147億円	129億円		81.1%
関連指標	1	年間商品販売額	経済センサスによる指標です（卸売業・小売業）。	260億円 現状維持	260億円	260億円		100.0%
	2	企業数	工業統計調査による指標です（製造業）。	40社 現状維持	35社	47社		117.5%

【 施策の達成(進捗)状況 】

人口減少に伴う消費購買力の減少や インターネット購入、さらに通信販売による購入など、消費者の購買形態が多様化しており、商業を取り巻く環境は年々厳しい状況となっている。これらの対応策として、「中小企業等振興条例」に基づき、商店街環境整備や新規創業、人材育成などの取組に対して支援したほか、指定管理者制度を活用し、西側商店街に駐車場機能を兼ね備えたイベント広場「まちなか交流広場」を開設し、買物客の誘導を図るとともに、がんばろう！びばい応援券を発行し市内の消費喚起を図ったほか、事業者の事業継続を図るため新たな事業への試みに対して支援するなどコロナ渦に対応する支援を実施しました。

また、中心市街地の活性化については、空き店舗を活用した新事業への支援をはじめ、地域おこし協力隊による賑わい創出イベントの実施や商店街の支援を行うと伴に「美唄市創業支援計画」に基づき「びばい創業塾」を開催し創業支援を行ったほか、中心市街地の活性化方策を検討するためまちなか再生支援会議を商工会議所をはじめとする関係機関と連携し実施するなど中心市街地の活性化を図りました。

市内事業の経営実態の把握や経営状況の分析など、ニーズに応じた行政支援策の検討や人口減少社会における将来を見据え効果的な商工業振興施策を推進するため経済状況調査を実施しました。

企業誘致については、空知団地への企業立地を推進するため、美唄ハイテクセンターに「お試しサテライトオフィス」を設置し、首都圏企業のワーケーション導入の促進を図ったほか、ホワイトデーターセンター構想を核とした、関連企業の誘致活動を行いました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	中心市街地元気創出事業	経済観光課	22,933	見直し	対象や目的変更
2	まちなか交流広場管理運営事業	経済観光課	357	現状維持	現行の内容が最適
3	スポーツビジネス起業化支援事業	経済観光課	17,470	現状維持	現行の内容が最適
4	中小企業指導対策事務	経済観光課	8,736	現状維持	現行の内容が最適
5	中小企業等振興補助事業	経済観光課	18,533	見直し	方法の工夫・改善
6	WDCプロモーション事業	経済観光課	12,112	現状維持	現行の内容が最適
7	サテライトオフィス誘致推進事業	経済観光課	4,270	現状維持	方法の工夫・改善
8	美唄市食料備蓄推進協議会補助事業	経済観光課	0	現状維持	現行の内容が最適
9	企業立地活動事業	経済観光課	2,274	現状維持	現行の内容が最適
10	企業立地等振興対策補助事業	経済観光課	2,009	現状維持	現行の内容が最適
11	空知団地管理事業	経済観光課	2,220	現状維持	現行の内容が最適
12	商工振興対策事務	経済観光課	345	現状維持	現行の内容が最適
13	中小企業等振興資金貸付事業	経済観光課	204,575	見直し	方法の工夫・改善
14	美唄ハイテクセンター貸付事業	経済観光課	164,400	現状維持	現行の内容が最適
15	地域人材育成事業	経済観光課	1,429	見直し	方法の工夫・改善
16	新型コロナウイルス感染症対策経済支援事業 (中小企業等振興資金貸付金利子補給)	経済観光課	1,432	現状維持	現行の内容が最適
17	新型コロナウイルス感染症対策経済支援事業 (がんばろうびばい応援券)	経済観光課	133,154	見直し	方法の工夫・改善
18	新型コロナウイルス感染症対策経済支援事業 (びばい新事業チャレンジ支援金)	経済観光課	6,000	終了	事業完了

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	製造品出荷額	工業統計調査	工業統計調査の市内製造業企業数 ※工業統計調査の集計結果は調査対象年の2年後に公表となる
関連 指標	1	年間商品販売額	経済センサス	経済センサスによる市内年間商品販売額 ※商業統計調査が廃止されたことから、経済センサスより実績値を取得 ※調査は5年に1度実施され、集計結果は調査対象年の2年後に公表となる
	2	企業数	工業統計調査	工業統計調査の市内製造業企業数 ※工業統計調査の集計結果は調査対象年の2年後に公表となる

白紙ページ

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	[1] 地域資源を生かした「にぎわい」づくり
施 策	(7) 雇用対策

【 主管課及び関係課 】

主管課：経済観光課

【 施策の目指すべき姿 】

多様な働き手が将来に希望を持って、誰もが安心していきいきと働ける職場になっています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 人材の育成・確保
教育機関との連携を強化し、地元高校生を対象とする地元就職応援合同企業説明会や社会体験学習会、技能習得等に対する支援を実施するとともに、南空知地域雇用対策協議会（岩見沢市・美唄市・三笠市・月形町）が行う各種就職セミナー等を通じて、新規高校卒業者を始めとする若年者の地元企業への就業支援や職場定着の促進を図ります。
また、テレワーク、ワーケーション等も含めた企業立地と産業振興施策の展開や、国や道の支援制度を積極的に活用して、女性や若年層、高齢者、障がい者を含む雇用機会の創出を図るとともに、美唄市ふるさとハローワーク「ジョブガイドびばい」と連携した就労促進に努めます。
さらに、美唄地域人材開発センター運営協会などへの支援を通じた就職希望者の技能・知識習得及び地元企業の人材育成に対する支援を実施するとともに、高齢者雇用に係る機運の醸成、美唄市シルバー人材センターによる就業機会確保対策のほか、ハローワーク・企業との連携による体験就労も含めた障がい者雇用のサポートに努めます。
そのほか、国の移住支援金等を活用し、U・Iターンによる市内就職の促進やワーケーション等のプロモーションを行い、関係人口の創出や定住促進につなげるほか、国際交流を始めとした外国人との共生に向けた取組と連携しながら、外国人などの雇用に対する制度の周知や採用事例等の受入れ環境の検討・支援に努めます。
2 就業環境の整備
商工会議所やハローワーク等の関係機関と連携し、労働相談事業や労働基本調査等を通じて、就労環境等の実態把握に努めるとともに、企業に対して、長時間労働の是正や年次有給休暇の円滑な取得を始め、安全で健康に働ける職場環境の整備など「働き方改革」を促進するとともに、最低賃金制度や労働関係法令の遵守等の働きかけや相談対応を実施します。また、美唄市季節労働者通年雇用促進協議会と連携し、季節労働者の通年雇用化を促進します。勤労者にとって働きやすい環境を整えるため、美唄市勤労者共済会などへの支援を通じ、勤労者の福利厚生の増進に対する支援に努めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	職業紹介者の就職率	求人情報提供や職業紹介の成果を、美唄市ふるさとハローワークで職業紹介を受けた人のうち、実際に就職に結びついた人の割合で見る指標です。	53.3% 現状維持	61.6%	60.9%		114.3%
関連指標	1	市内高校の地元就職者数	新規学卒者等の市内就職の促進状況を、市内高校の地元就職者数から見る指標です。	9人 現状維持	5人	11人		122.2%
	2	美唄地域人材開発センター運営協会受講者数	技能講習等の状況を、市が指定する研修期間で受講した人数から見る指標です。	789人 現状維持	834人	949人		120.3%

【 施策の達成(進捗)状況 】

「ふるさとハローワーク」での職業紹介者の就職率は60.9%となっており、目標値を達成しているものの、依然として求人側と求職者の雇用のミスマッチについては課題があることから、引き続き、美唄地域人材開発センターで実施される技能講習(玉掛、フォークリフト、溶接等)を通じて資格取得することができるよう支援し、新たな雇用につなげていくとともに、ハローワークなど関係機関と連携のもと、就職相談、求人情報の提供のほか、企業に対しては、国の雇用奨励制度などの活用をPRし雇用創出を図ります。

また、若年者の就業支援や職場定着の促進を図るため、南空知地域雇用対策協議会(岩見沢市・美唄市・三笠市・月形町)が行う模擬面接等、各種就職セミナーなどを通じて、新規高校卒業者等の就職を促進していくとともに、社会体験実習や合同企業説明会の開催や地元企業紹介冊子を配布し、地元企業の雇用確保と新卒者の雇用促進を図ります。

就業環境の整備については、美唄市季節労働者通年雇用促進協議会と連携し、季節労働者の通年雇用化を促進したほか、働きやすい環境を整えるため、勤労者共済会への支援を継続し生活安定や福利厚生充実を図るなど、今後とも勤労者向けの福祉共済の支援を継続するほか、職業能力開発講座や技能取得講座など、企業が行う人材育成の充実を図ります。

【 施策を構成する事務事業 】

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	ふるさとハローワーク就労促進支援事業	経済観光課	4,757	現状維持	現行の内容が最適
2	地域人材開発センター運営事業	経済観光課	15,330	現状維持	現行の内容が最適
3	地元就職等応援事業	経済観光課	4,472	見直し	方法の工夫・改善
4	季節労働者通年雇用促進支援事業	経済観光課	103	現状維持	現行の内容が最適
5	勤労者共済会補助事業	経済観光課	1,940	現状維持	現行の内容が最適
6	労働相談補助事業	経済観光課	75	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指標	取得方法	算定式等
成果 指標	1	職業紹介者の就職率	業務取得	ふるさとハローワーク就労促進支援事業
関連 指標	1	市内高校の地元就職者数	業務取得	新規高等学校卒業者進路状況調査
	2	美唄地域人材開発センター運営協会受講者数	業務取得	美唄地域人材開発センター事業報告

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり
施策	(8) 観光・交流

【主管課及び関係課】

主管課：経済観光課

関係課：経済部参事（農商工連携担当）
美唄デザイン課

【施策の目指すべき姿】

国内外からたくさんの方が美唄に滞在し、関係人口・交流人口が増えています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 情報発信とPR活動の充実

安田侃彫刻美術館アルテピアツァ美唄や宮島沼、日本遺産に認定された「炭鉄港」などの地域資源のほか、農泊（農村滞在旅行）、サイクリングなどのアウトドア観光、さらには、美唄焼き鳥やとりめしなどの郷土料理や農産物・特産品について、旅行博やホームページ・SNS、「ふるさと美唄応援団」を通じたPRなど、国内外におけるシティプロモーションにより、本市の魅力を広く情報発信していきます。

また、道や関係機関と連携し、農協を始めとした市内事業者へ、国内外での商談会などへの参加を促すとともに、美唄産農産物や特産品のPR活動を積極的に実施し、ふるさと納税寄附者への返礼品としての活用に向けた取組を強化します。

2 交流拡大のしくみづくり

美唄とのつながりや関係する人口・企業を創出・拡大するため、美唄の魅力や優位性を知っていただき、美唄に所縁のある人や思い入れのある人や団体等呼び込むとともに、関係人口に魅力的な体験・滞在型のコンテンツづくりや推進主体の組織化など、受入れ体制の整備を図ります。

関係人口・交流人口が美唄での滞在時間を堪能するため、美唄の地域資源である安田侃彫刻美術館アルテピアツァ美唄や宮島沼、日本遺産に認定された「炭鉄港」のほか、美唄ならではの食、農泊（農村滞在旅行）、サイクリング等を通じて自然を楽しむ体験メニュー・観光商品を創出します。

併せて、交流拠点施設を中心とした広域的な回遊ルートの開発や、Wi-Fiや外国語表示の充実等による中心市街地や郷土史料館への回遊など、「住んで良し、訪ねて良し」の滞在環境の充実を図ります。

「美唄市産業振興条例」や「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、宿泊施設や観光施設の新設・増設等に対する助成及び課税の免除のほか、新たな観光関連のサービス提供に対する支援を実施します。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理 No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果 指標	1	観光入込客数	観光振興・交流推進の成果を観光入込客数で見る指標です。	60.0万人	25.2万人	29.8万人		49.7%
関連 指標	1	宿泊者延べ数	滞在型観光の推進状況を宿泊者延べ数で測る指標です。	4.0万人	1.74万人	2.4万人		60.0%
	2	ふるさと納税額	美唄産農産物や特産品をふるさと納税寄附者への返礼品として、PR活動を実施した成果をふるさと納税額で測る指標です。	1,000百万円	1,572百万円	1,721百万円		172.1%

【 施策の達成(進捗)状況 】

【ふるさと納税】

ふるさと納税においては、ふるさと納税サイトや良品質米をはじめとした農産物や農産加工品等の返礼品の更なる充実を図ったほか、「ふるさと美唄応援団」等との連携により、魅力ある情報の積極的に発信するなど、寄附額の拡大や安定的な確保に努めました。

【観光交流の振興】

観光・交流について、観光パンフレットや市ホームページ、SNS等を通じて美唄の魅力を国内外に積極的に発信するとともに、地域経済活性化を図るため、宿泊助成事業「美唄応援団宿泊助成事業」を実施するほか、首都圏等への販路拡大と美唄の魅力を伝えるイベント開催等により関係人口の創出と拡大に努めました。

【観光地づくり】

本市の特徴である「食」、「自然」、「歴史文化」、「芸術」などの地域資源を活用したツーリズムを推進していくため、市内事業者や関係団体と連携した観光地づくり推進主体の組織「ステイびばい推進協議会」は、一般社団法人化され、体験・滞在コンテンツ造成として、「アート」に着目した世界で展開するチームラボによる「お絵かきアニマルズ」展示会をゴルフ5カントリー美唄コースと連携して実証実験を行い、新たな交流人口の創出と地域経済の活性化を図りました。

さらに、新型コロナウイルスの影響により新たな生活様式に沿った旅行スタイルに対応するため、交流拠点施設敷地内に「美唄市RVパーク」を新設し、安心して観光を楽しむことができる環境整備を行い、交流人口の拡大に努めました。

【日本遺産】

日本遺産に認定された「炭鉄港」については、本市の貴重な地域資源としての保全・活用に向けて取組のほか、「炭鉄港推進協議会」と連携を図りながら、イベントの実施や情報発信などの取組を進めました。

今後は、関係組織等と連携し地域が一体となって、滞在型観光の磨き上げにより、道道美唄富良野線開通を見据えた観光拠点づくりを推進し、関係人口及び交流人口の拡大を目指します。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	観光振興事業	経済観光課	10,989	見直し	方法の工夫・改善
2	美唄観光物産協会補助事業	経済観光課	7,500	現状維持	現行の内容が最適
3	特産品情報発信促進事業	参事(農商工連携担当)	1,040,697	見直し	方法の工夫・改善
4	地域資源を活用した観光地づくり推進事業	経済観光課	22,181	現状維持	現行の内容が最適
5	交流拠点施設管理事業	経済観光課	2,973	現状維持	現行の内容が最適
6	美唄国設スキー場管理運営事業	経済観光課	23,866	見直し	対象や目的変更
7	パークゴルフ場管理事業	経済観光課	12,247	現状維持	現行の内容が最適
8	美唄国設スキー場整備事業	経済観光課	52,136	見直し	対象や目的変更
9	交流拠点施設整備事業	経済観光課	11,113	見直し	方法の工夫・改善
10	体験交流施設管理事業	経済観光課	5,877	現状維持	現行の内容が最適
11	ビバオいの里プラザ管理運営事業	経済観光課	5,922	現状維持	現行の内容が最適
12	南空知ふるさと市町村圏組合事務	美唄デザイン課	792	見直し	方法の工夫・改善
13	新型コロナウイルス感染症対策事業 (美唄応援団宿泊助成事業)	経済観光課	64,068	見直し	対象や目的変更
14	ステイびばい交流推進事業	経済観光課	37,698	見直し	方法の工夫・改善
15	都市と農村の交流推進事業	参事(農商工連携担当)	8,376	現状維持	現行の内容が最適

【参考】まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	観光入込客数	業務取得	北海道観光入込客数調査報告による美唄市への観光入込客数
関連 指標	1	宿泊者延べ数	業務取得	
	2	ふるさと納税額	業務取得	

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	[1] 地域資源を生かした「にぎわい」づくり
施 策	(9) 地域情報化

【 主管課及び関係課 】

主管課：美唄デザイン課

【 施策の目指すべき姿 】

必要な時に必要なまちの情報を、多様な媒体により容易に入手することができます

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

- 行政情報サービス
 少子高齢化により多様化・複雑化する市民ニーズに対応するため、誰もが必要なときに必要な情報を入手できるよう、市広報紙や市ホームページ、SNSなどを積極的に活用するとともに、市民サービスの向上に向けた住民票や印鑑登録証明書をコンビニエンスストア等で交付できるコンビニ交付や市税のキャッシュレス決済を導入するなど、利用者の利便性の向上を図ります。
 また、まちの魅力を効果的に発信することにより、交流人口や移住・定住人口の増加、美唄らしい関係人口の創出・拡大を目指します。
- 情報通信基盤の整備
 「新たな日常」の構築の原動力となるデジタル化への定着・加速に向けて、IoT（自動認識や自動制御）やAI（人工知能）などのデジタル技術の導入を図ることで人々の生活をより良いものへと変革させるデジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進します。
 また、地域の課題解決に向けて、光回線のサービスエリアの市内全域への拡大や次世代通信技術5Gの活用など、高度なICT基盤の確立を図り、デジタル情報の格差解消により、スマート農業やGIGAスクール構想等の一層の推進を図ります。
 さらに、マイナンバーカードの普及などにより、個人情報保護に対する関心が高まっていることから、情報セキュリティ対策の強化を図ります。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	市が提供するデジタル情報を閲覧しています	市が提供しているデジタル情報を市民がどの程度閲覧しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で、デジタル情報を閲覧していると回答した人の割合で測ります。	30.0%	24.0%	30.0%		100.0%
関連指標	1	美唄市公式ホームページ年間アクセス数	アクセス件数により市からの情報の受信状況を測る指標です。	150万件	141万件	166万件		110.7%
	2	デジタル技術を活用した事務改善数（累計）	デジタル技術を活用し、業務効率化や市民サービスの向上が図られた事業数を見る指標です。	10件	6件	8件		80.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

1 行政情報サービス

市から提供する情報については、少子高齢化を背景として、医療・保健・福祉、子育て支援、防災・防犯など、市民生活に身近な情報をきめ細かく提供するとともに、高齢者にもわかりやすい情報提供の充実を図っているほか、美唄アプリの運用により、必要とする情報を得ることできる環境の構築を行います。

また、簡易申請機能を活用した電子申請手続数を充実させ、市民等の利便性の向上を図ります。

2 情報通信環境整備

地域の様々な課題に対応できるよう、ICTを活用した方策を検討し、町内会活動の情報や各種のボランティア活動情報などの発信・共有、交流により、協働のまちづくりや地域活力の向上につなげていきます。近年、光回線のサービスエリアを市内全域へ拡大しました。今後、公共施設等のWi-Fi環境整備を図っていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	行政情報化運用事業	美唄デザイン課	178,027	見直し	方法の工夫・改善
2	地域情報化運用事業	美唄デザイン課	5,916	見直し	方法の工夫・改善
3	情報公開・個人情報保護制度運営事務	美唄デザイン課	10	現状維持	法令等の定めあり

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	市が提供するデジタル情報を閲覧しています	まちづくり 市民アンケート	市が提供している情報をご覧になっていますか。 2. 市のホームページを閲覧している 3. 市のフェイスブックを閲覧している 4. 地デジ広報を閲覧している 2. 3. 4の回答者数/全回答者数
関連 指標	1	美唄市公式ホームページ年間アクセス数	業務取得	市ホームページの年間アクセス件数
	2	デジタル技術を活用した事務改善数（累計）	業務取得	議会システム、新型コロナワクチン予約システム、公式ホームページ改修、美唄アプリ導入、給付金業務でのAI、OCR活用、議事録作成支援システム導入

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔2〕いのちを育む食と農の振興
施策	(10) 農業振興

【主管課及び関係課】

主管課：農政課
関係課：農地整備課、農商工連携、
農林整備課、農業委員会

【施策の目指すべき姿】

いのちを育む力強い農業が営まれ、安全・安心な農作物を作るとともに、多様な機能を有する活力ある農業・農村が形成されています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 強い農業経営基盤づくり

水稲や畑作物の生産振興については、農産物の品質向上や生産収量の確保を図るため、新たな輪作作物の試験栽培を行い、美唄型輪作体系の確立と普及を推進するほか、直播等の栽培技術や新たな高収益作物の導入支援、良品質米の食味選考会等による農産物のブランド化・販路拡大や6次産業化を図る取組を支援するなどにより、消費者や実需者ニーズに対応した生産体制の強化を図ります。

農業生産基盤の整備については、国営・道営の事業を計画的に進めるとともに、担い手への集積・集約化を進め、優良農地の確保を図ります。農業用排水路施設の長寿命化や必要な改修等が整備されるよう国や道に働きかけるとともに、市においても更新期を迎える農業用排水路施設や農地の保全に必要な施設等の計画的な維持・改修・更新等の整備を進め、農業生産を支える基盤づくりを進めます。

また、農業生産基盤整備事業により大区画化されているほ場を有効活用し、農業生産基盤整備事業の効果を高めるためにも、5G等の次世代通信技術の開発動向に対応しながら、スマート農業をはじめ農業分野におけるデジタル技術の活用に向けた取組を進めます。

担い手農家の育成・確保については、農業後継者はもとより、高校生・大学生等の若者や女性など多様な人材が就農できるよう、定着に向けた取組に対して支援を行うほか、経営体質の強化や農業法人の育成等の取組を推進します。また、他産業や異業種、他地域から、例えば、スポーツ分野や福祉分野との連携など、農外からの多様な人材の確保を図ります。

2 消費者に信頼され活力ある農業・農村づくり

安全・安心で良質な農産物を求める消費者や食品関連事業者のニーズに対応するため、クリーン農業や有機農業など、環境に配慮した持続可能な農業生産を継続して支援します。

また、農業・農村地域は、文化・歴史の継承、癒しや安らぎを与えてくれる農村景観の形成や農業体験の提供など多面的な機能を有していることから、市民の理解増進や地域の共同保全活動を継続的に支援し、活力ある農村づくりを推進するほか、野生鳥獣による農作物への被害軽減のため、地域における駆除やICTを活用した技術の導入など、被害防止対策の強化を図るとともに、ジビエの利活用の促進を図ります。

食農教育や地産地消、農泊等について、市民に加えて関係人口も含めた幅広い主体の参画の下で、美唄産農産物・食品の生産に込められた思いや創意工夫等の理解を深めつつ、触れる機会の拡大を図り、活力ある農村として持続的な発展を目指します。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	農業産出額	農業振興の成果を農産物の総額から見る指標で、農林水産統計による市内の農業産出額の総額で測ります。	65億円	62.8億円	58.5億円		90.0%
関連指標	1	ほ場整備済面積	農業生産性の向上の程度を、ほ場の整備済面積から見る指標です。	6,376ha	5,224ha	5,645ha		88.5%
	2	スマート農業機械利用者普及率	市内の農業者について、スマート農業機械を利用している農業者の割合からみる指標です。	30.0%	24.5%	31.8%		106.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

1 強い農業経営基盤づくり

水稲や畑作物の生産振興については、農産物の品質向上や生産収量の確保を図るため、てんさいや子実用とうもろこしなど新たな輪作作物の栽培を行い、美唄型輪作体系の確立と普及・推進を行ったほか、規模拡大などを行う中心経営体への支援を行いました。

高収益作物については、農業生産基盤整備事業の効果により、直播栽培やスマート農業を導入することで省力化や効率化が図られ、空いた時間などを使い生産に取組むため、アスパラガスやハスカップのほか、生姜、トマト、にんにくなどの苗や種の導入に対する支援を行いました。

農産物のブランド化については、意欲ある農業者と農協が連携し、美唄産農産物のブランド化や販路拡大等に向けた取組に対し、「農産物ブランド化促進事業」により支援を行いました。

農地の整備については、大富第3地区、大富第4地区、北美唄地区、進徳一心第1地区、進徳一心第2地区、峰延第1地区、峰延第2地区、豊葦第1地区、豊葦第2地区で「道営換地事業」を実施したほか、事業実施に伴う農業者の負担軽減を図るため、「次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業」や「耕地利用高度化推進事業」により用水施設の整備やほ場の維持管理などを行いました。このほか、国営美唄茶志内地区、美唄地区の「国営換地事業」を実施したほか、夏期施工を行う農業者の所得損失を補填するため、「中心経営体農地集積促進事業」を実施しました。

スマート農業の推進については、大区画化されたほ場などを有効活用し、労働力不足を補い、効率的な農業を行うため、「スマート農業機械導入補助金」による導入支援を行いました。このほか、美唄市ICT農業推進協議会が実施するドローンシェアリング検証事業や水管理システム検証事業などに対し引き続き支援を行ったほか農山漁村振興交付金（情報通信環境整備対策）により、LPWA無線基地局からの電波を活用した排水路等の水位を遠隔監視するシステムや水管理システム等の検証事業を行いました。また、地域への普及などを目的とした美唄市スマート農業加速化プロジェクト技術普及講習会を開催しました。

新規就農者の育成・確保については、営農技術や経営意欲の向上、複合経営の確立、経営安定などを図るため、農業後継者等の研修事業として無人ヘリ・ドローン技術取得研修支援を行ったほか、「農業次世代人材投資事業」を活用して、新規就農者の経営安定支援を行いました。

2 消費者に信頼され活力ある農業・農村づくり

安全・安心で良質な農産物を求める消費者や食品関連事業者のニーズに対応するため、生産者が土づくりを基本に化学肥料や化学合成農薬の使用を最小限にとどめる農法に取り組む「北のクリーン農産物表示制度」の持続に必要な事務等を関係機関と連携して推進したほか、猟友会等と連携して、エゾシカやアライグマ等による農作物被害防止に向けた取組を実施しました。

また、日本型直接支払制度に基づき、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動、中山間地域等における農業生産活動、自然環境の保全を行う農業生産活動に対し、「多面的機能支払交付金事業」、「中山間地域等直接支払交付金事業」及び「環境保全型農業直接支援対策事業」の活用により、国や道とともに支援しました。

食農教育の実践については、美唄尚栄高等学校と連携して行う、本市の地域特性や優位性を生かした、美唄産農産物を活用した新商品開発の取組みに対し、「高校活力「食のブランド化」促進事業」により支援しました。

また、美唄産農産物に込められた生産者の思いや創意工夫等の理解を深めるとともに、美唄産農産物のPRと販売を促進するため、農産物PRのウェブページを作成しました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	水稲生産振興事業	農政課	597	現状維持	現行の内容が最適
2	畑作生産振興事業	農政課	1,363	現状維持	現行の内容が最適
3	農業振興事業	農政課	1,359	見直し	拡 充
4	経営所得安定対策等推進事業	農政課	19,304	現状維持	現行の内容が最適
5	農産物ブランド化促進事業	参事（農商工連携担当）	4,854	現状維持	現行の内容が最適
6	中心経営体農地集積促進事業	農地整備課	165,110	現状維持	現行の内容が最適
7	農業競争力基盤強化特別対策事業	農地整備課	15,179	現状維持	現行の内容が最適
8	環境保全型農業直接支援対策事業	農政課	21,562	現状維持	法令等の定めあり
9	多面的機能支払交付金事業	農林整備課	336,349	現状維持	法令等の定めあり
10	鳥獣捕獲等事業	農政課	6,997	見直し	拡 充
11	農業経営改善推進事業	農政課	278	現状維持	法令等の定めあり
12	農業経営資金利子助成事業	農政課	1,871	現状維持	債務負担行為
13	中山間地域等直接支払事業	農政課	1,377	現状維持	法令等の定めあり
14	小麦食害対策事業	農政課	4	見直し	方法の工夫・改善
15	農業一般管理事務	農政課	238	現状維持	現行の内容が最適

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
16	畜産一般振興事務	農政課	164	現状維持	現行の内容が最適
17	農地中間管理事業受託等事務	農政課	21	現状維持	法令等の定めあり
18	高校活力「食のブランド化」促進事業	参事（農商工連携担当）	1,500	現状維持	現行の内容が最適
19	「がんばろう！学生」美唄産お米応援プロジェクト	農政課	183	終 了	事業完了
20	21世紀高生産基盤整備促進対策事業（債務負担分）	農地整備課	1,526	現状維持	債務負担行為
21	食料・環境基盤緊急確立対策事業（債務負担分）	農地整備課	195	現状維持	債務負担行為
22	持続的農業・農村づくり促進特別対策事業（債務負担分）	農地整備課	749	現状維持	債務負担行為
23	ほ場整備事業	農地整備課	14,986	現状維持	現行の内容が最適
24	道営換地計画受託事業	農地整備課	10,710	現状維持	現行の内容が最適
25	国営換地計画受託事業	農地整備課	10,979	現状維持	現行の内容が最適
26	耕地利用高度化推進事業	農地整備課	33,180	現状維持	現行の内容が最適
27	土地改良センター運営事務	農地整備課	574	現状維持	現行の内容が最適
28	国営区画整理推進調査等受託事業	農地整備課	5,088	現状維持	現行の内容が最適
29	国営造成施設管理体制整備促進事業	農林整備課	38,216	現状維持	現行の内容が最適
30	農業用明渠排水及び支派線維持管理事業	農林整備課	26,643	見直し	拡 充
31	農業用排水路整備事業	農林整備課	24,816	見直し	拡 充
32	農業用水路等整備費負担事業	農林整備課	5,231	現状維持	法令等の定めあり
33	排水機場管理運営事業	農林整備課	28,788	見直し	方法の工夫・改善
34	排水機場整備事業	農林整備課	40,766	見直し	拡 充
35	農業排水管理等事業	農林整備課	9,638	現状維持	現行の内容が最適
36	農道維持管理事業	農林整備課	1,307	現状維持	現行の内容が最適
37	農道離着陸場管理運営事業	農林整備課	3,625	現状維持	現行の内容が最適
38	農業用施設災害復旧事業	農林整備課	0	現状維持	現行の内容が最適
39	農業委員会事務	農委事務局	11,468	現状維持	法令等の定めあり
40	利用権設定等促進事業	農委事務局	761	現状維持	法令等の定めあり
41	農業者年金基金受託事務	農委事務局	1,230	現状維持	法令等の定めあり
42	「美味しい！びばい」農産物PR推進事業	参事（農商工連携担当）	8,827	現状維持	現行の内容が最適
43	美唄スマート農業推進事業	農政課	27,519	見直し	拡 充
44	美唄市施設園芸エネルギー転換促進事業	農政課	697	終 了	事業完了
45	農業経営緊急支援事業	農政課	44,806	終 了	事業完了
46	美唄市水田麦・大豆産地生産性向上事業	農政課	12,816	終 了	事業完了
47	農地利用効率化支援事業	農政課	1,801	終 了	事業完了
48	担い手確保支援事業	農政課	24,397	終 了	事業完了

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	農業産出額	業務取得	農林水産統計による市内の農業産出額（生産量×農家庭先価格）の総額
関連 指標	1	ほ場整備済面積	業務取得	ほ場の整備済面積
	2	スマート農業機械利用者普及率	業務取得	市内の農業者について、スマート農業機械を利用している農業者の割合

白紙ページ

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔2〕いのちを育む食と農の振興
施策	(11) 農商工連携

【主管課及び関係課】

主管課：経済部参事（農商工連携）

関係課：農政課

【施策の目指すべき姿】

「食」と「農」の魅力を活かした美唄ブランドが確立しています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 産業間連携の取組

市内農協と連携しながら、米をはじめとする農産物のブランド化を図るための取組を支援するとともに、生産振興するアスパラガス・ハスカップの他、にんにくやしょうが等の高収益作物の導入に対し支援に努めます。

また、市内で生産される農産物などに付加価値を付けた新たな商品開発、加工、販売等について、国・道の農商工連携・6次産業化に関する支援制度や農商工連携等推進補助金を活用しながら、食関連事業者やホワイトデーセンター構想に関連する事業者等に対する支援を実施します。

さらに、商工会議所や観光物産協会等と連携しながら、農商工連携セミナーを開催し、農業者及び食品製造事業者などに対する制度の周知や商品開発の啓発など、農業者と地元企業との連携に努めます。

2 販路拡大への取組

新商品の美唄ブランド化に向けて、商工会議所や観光物産協会等と連携しながら、ふるさと納税返礼品としての活用や市内外のアンテナショップによる販売、さらには展示会や物産展などでのPRにより、美唄の「食」と「農」の魅力を生かした商品の販路拡大や魅力発信に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	新たに商品化された特産品数	農商工連携の取組の成果を、新たに商品化された特産品累計数で測ります。	20商品	3商品	12商品		60.0%
関連指標	1	農商工連携推進補助金交付団体数	美唄産の農産物を活用した商品開発のための試験研究や商品化までの調査研究及び販路開拓等の取組の状況を、補助金交付団体数で見る指標です。	24団体	5団体	3団体		33.3%
	2	物産イベント、商談会等参加回数	市内外での、一般消費者やバイヤー等への商品PR、販路拡大を目的とする活動の状況を見る指標です。	10件	0件	3件		30.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

農商工連携や6次産業化については、複合経営の確立、経営の安定化などを図るため、生産者と農協が連携して取り組むアスパラガスやハスカップのほか、ニンニクなどの高収益作物の作付拡大・生産拡大に向け「美唄市高収益作物導入事業」により苗や種の導入支援を行いました。

食関連事業者や農業者等が取り組む美唄産農産物を活用した商品開発や加工、販売等に対し、市独自の「農商工連携推進助成事業」により、継続3事業に対して、商品開発及び試験販売などの支援を行いました。

さらに、美唄の「食」と「農」のブランド化に向けて、首都圏に設置したアンテナショップによる販売や展示会でのPRなどにより、美唄の「食」と「農」の魅力を生かした特産品の販路拡大や魅力発信に努めました。

今後においても、美唄の「食」と「農」の魅力を生かした美唄ブランドの確立を目指した取組みに努め、地域経済の活性化につなげていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	農商工連携推進助成事業	参事（農商工連携）	2,366	現状維持	現行の内容が最適
2	美唄産農産物輸出促進事業	参事（農商工連携）	3,503	現状維持	現行の内容が最適
3	農産物ブランド化促進事業（再掲）	参事（農商工連携）	4,854	現状維持	現行の内容が最適
4	畑作生産振興事業（再掲）	農政課	1,363	現状維持	現行の内容が最適
5	高校活力「食のブランド化」促進事業（再掲）	参事（農商工連携）	1,500	現状維持	現行の内容が最適
6	特産品情報発信促進事業（再掲）	参事（農商工連携）	1,040,697	見直し	方法の工夫・改善

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指標	取得方法	算定式等
成果 指標	1	新たに商品化された特産品数	業務取得	美唄産農産物を活用して商品化され1年以上
関連 指標	1	農商工連携推進補助金交付団体数	業務取得	農商工連携推進補助金交付団体数
	2	物産イベント、商談会等参加回数	業務取得	物産イベント、商談会等参加回数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔3〕移住・定住の促進
施策	(12) 移住・定住

【主管課及び関係課】

主管課：美唄デザイン課

【施策の目指すべき姿】

子育て、教育、福祉など様々な施策を含めた移住・定住の取組により、道内外の若者や子育て世代などの移住・定住が進み、まちに活力があふれています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

- 関係人口の拡大
移住・定住の促進に向けて、社会減を減少させるために、本市の様々な施策を効率的かつ効果的に展開し、まちの魅力を高めるとともに、U I Jターンなどの促進や外国人材の受入れ環境の整備、美唄独自の歴史・文化の発信など、人の呼び込み、呼び戻しの取組を行います。
また、未来のまちづくりを担う子どもたちの学力向上を図るとともに、小中高連携や地域の企業等の交流を通じ郷土愛を育むことにより、若者の地元定着を促進するほか、進学や就職で転出してもふるさとを想い、将来、美唄に戻ってくる、又は関係人口として応援してもらえるよう「美唄に暮らす喜びと誇り」（シビックプライド）を育む取組を進めます。
さらに、地域との関りを求める首都圏の都市住民への情報発信や「ふるさと美唄応援団」を活用し、美唄の魅力や暮らしなどの情報について積極的に発信を行い、新たな関係人口の創出・拡大を図り、首都圏等と継続的なつながりを持ち、本市への新しい人の流れをつくり出します。
- PR活動の推進
都市部の人口集中・過密に伴う、感染症のリスク回避の動きが広まっている首都圏在住者に対し、本市の自然豊かな立地環境をインターネットなどを活用し、PR活動をさらに強化するとともに移住支援策の一層の充実を図ります。
また、地域おこし協力隊の積極的な活用や美唄市移住・定住推進協議会と連携し、移住相談窓口や移住希望者への空き家・空き地の情報提供を行う空き家バンクの充実など、移住者の拡大に向けた取組を進め、移住・定住につなげます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	人口の社会増数（転入）	移住・定住推進の取組成果を移住・定住情報を活用して実際に美唄市に移住した人数で測る指標です。	600人	488人	559人		93.2%
関連指標	1	ふるさと美唄応援団の登録者数(個人) 【累計】	美唄の暮らしなどの地域情報を積極的に発信し、関係人口や交流人口の拡大をふるさと美唄応援団の登録者数で測る指標です。	600人	1030人	1193人		198.8%
	2	ふるさと美唄応援団の登録者数(団体・企業) 【累計】	美唄の暮らしなどの地域情報を積極的に発信し、関係人口や交流人口の拡大をふるさと美唄応援団の団体・企業数で測る指標です。	60件	41件	47件		78.3%

【 施策の達成(進捗)状況 】

移住・定住の推進については、市内関係団体により構成される「美唄市移住・定住推進協議会」と市内への移住定住を促進する取組を実施しているほか、移住して間もない方向けに「移住者交流会」を夏期に2回、冬期に1回の計3回実施しており、移住者同士の情報共有の場として活用いただいているところです。

さらに、移住者等への助成を行っております。

[令和4年度利用実績]

- ・住宅助成－新築住宅：12件／中古住宅：18件
- ・市所有分譲地購入助成－3件
- ・通勤費助成－6件
- ・若者定着移住促進助成－7件

また、関係人口の創出・拡大のため令和2年7月に創設された「ふるさと美唄応援団」制度においては、現在も順調に団員数を増やしております。今後も団員の方々へ美唄市の情報や魅力を発信することにより、美唄との関わりを深めていただけるよう取組を行っていきます。

今後も移住相談や空き家バンク、ちょっと暮らしなどの移住制度の充実を図りながら、各種助成制度やまちの魅力のPRを行い移住促進を図るほか、シティプロモーションによる「美唄に暮らす喜びと誇り」を醸成し、市民の定住も図っていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	地方創生推進事業	美唄デザイン課	2,138	現状維持	現行の内容が最適
2	多目的宿泊施設管理運営事業	美唄デザイン課	828	現状維持	現行の内容が最適
3	移住・定住促進事業	美唄デザイン課	39,714	見直し	方法の工夫・改善
4	結婚新生活支援事業	美唄デザイン課	600	見直し	方法の工夫・改善

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	人口の社会増数（転入）	業務取得	人口の転入数
関連 指標	1	ふるさと美唄応援団の登録者数(個人) 【累計】	業務取得	ふるさと美唄応援団の登録者数(R3～R7の累計)
	2	ふるさと美唄応援団の登録者数(団体・企業) 【累計】	業務取得	ふるさと美唄応援団の登録団体・企業数(R3～R7の累計)

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
重点施策	〔1〕安心して子育てできる環境の充実
施策	(13) 子育て支援

【主管課及び関係課】

主管課：こども未来課

関係課：健康推進課、学務課、生涯学習課、市民課

【施策の目指すべき姿】

多世代の人たちがふれあい、子どもたちが健やかに成長し、安心して子育てができるまちになっています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 子育て支援環境	「新びばいっこすくすくプラン」に基づき、関係機関と連携し、次世代を担う地域の宝である全ての子どもたちの健やかな成長を見守り、支え合う社会の実現を図ります。また、障がいの有無や生まれ育った環境により、子どもの将来が左右されることのないよう、支援を必要とする方々の様々なニーズの把握に努め、児童虐待、子どもの貧困をはじめ、子どもたちを取り巻く課題の解決や、各種支援の充実を図ります。
2 保育環境の整備	保育ニーズを十分踏まえつつ、保育施設の今後の方向性、あり方を検討します。また、女性の就労機会の増大や就業形態の多様化など女性の社会進出に対応できるよう、病児保育室の運営、保育所等における延長保育、一時預かり事業等の充実や、必要な保育人材の確保に取り組み、多様な保育ニーズへの対応を図ります。
3 幼児教育	保育所・認定こども園・幼稚園等で特別支援教育に取り組む体制の構築や、園内研修の充実を図ります。また、「個別的教育支援計画」等の作成・活用の推進を図るとともに、関係機関との情報共有や連携強化等に努めます。 旧栄幼稚園については、子どもたちが集い、交流の場として活用できる施設づくりに努めます。
4 青少年の健全な育成	コミュニティ・スクールや学校支援地域本部、美唄市子ども会育成連絡協議会等、学校教育と社会教育の連携を図り、関係団体の育成等を進め、子どもたちが未来社会に力強く生きていく力を育てていきます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	子育てしやすいまちだと思う市民の割合	市民の視点から、どの程度子育てしやすい環境かを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で子育てしやすいと回答した市民の割合で測ります。	40.0%	23.7%	47.2%		118.0%
関連指標	1	子育ての広場利用率	0歳から小学校就学前までの児童が保護者とともに子育ての広場を利用することで、相談支援等により子育ての負担感や孤立感の緩和が図られているかを見る指標です。	60.0%	66.9%	66.0%		110.0%
	2	3歳未満児の保育施設への入所率	女性の社会進出に伴う就労機会の増大等に対応するため、ニーズの高い3歳未満児の受入れが図られているかを見る指標です。	31.7% 現状値より高めます	37.7%	37.7%		118.9%

【 施策の達成(進捗)状況 】

子育て支援環境については、新びばいっこすくすくプラン(第2期美唄市子ども・子育て支援事業計画)の基本施策に基づき各事業を実施しました。また、子育て支援センターでは、感染防止対策に十分配慮しながら、親子遠足や食育等の各種講座を実施し、子育て世代の交流を行ったほか、利用者が安全に施設を利用できるよう、外部非常用階段の改修を行いました。今後においても、安全安心な環境を整えながら、事業の充実を図る取組を推進します。

保育環境の整備については、市立美唄病院内での病児保育事業の実施や多子世帯保育料の補助の実施など、安心して子育てができる環境づくりに努めました。また、園児の安全安心な環境の確保を図るため、ピパの子保育園については、階段ゲートの改修や保育室にエアコンの設置を行い、認定こども園ひまわりについては、食器消毒保管庫の更新を行いました。

幼児教育については、子どもたちが遊びや集団生活を通して、子ども一人一人のよさと可能性を伸ばすため、小学校教育との接続のほか、関係機関・団体等と支援体制の構築に向けた、取組を推進しました。

青少年の健全な育成については、青少年センターと青少年問題協議会や青少年育成協議会3地区、地域指導対策部会4地区、民生児童委員、警察、各学校などが協力し、市内巡回や啓発活動を行うほか、青少年の相談活動などを行いました。

街頭指導・列車添乗指導 21日 延54人参加

活動補助 青少年育成協議会 3地区、地域指導対策部会4地区

また、子どもたちの健やかな成長を支援するため、「キッズ・ダンス」や「コーディネーショントレーニング」などを実施し、青少年の貴重な体験の機会の創出に努めました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	子育て支援センター管理運営事業	こども未来課	13,713	現状維持	現行の内容が最適
2	子育て支援センター整備事業	こども未来課	3,696	終 了	事業完了
3	子育て地域ささえあい事業	こども未来課	37	現状維持	現行の内容が最適
4	市立保育所管理運営事業	こども未来課	41,173	見直し	方法の工夫・改善
5	へき地保育所管理運営事業	こども未来課	44,526	見直し	方法の工夫・改善
6	認定こども園管理運営事業	こども未来課	19,050	現状維持	現行の内容が最適
7	一時保育事業	こども未来課	3,506	現状維持	法令等の定めあり
8	病児保育室管理運営事業	こども未来課	11,666	現状維持	現行の内容が最適
9	幼児保育無償化実施事業	こども未来課	1,203	現状維持	法令等の定めあり
10	私立幼稚園施設型給付費負担金給付事業	学務課	107,480	現状維持	法令等の定めあり
11	幼児教育無償化実施事業	学務課	1,099	現状維持	法令等の定めあり
12	私立幼稚園一時預かり事業	学務課	3,491	現状維持	法令等の定めあり
13	青少年健全育成事業	生涯学習課	2,555	現状維持	現行の内容が最適
14	美唄市子ども会育成連絡協議会支援事業	生涯学習課	648	現状維持	現行の内容が最適
15	不妊治療費助成事業	健康推進課	0	見直し	対象や目的変更

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
16	家庭児童相談事業	こども未来課	581	現状維持	現行の内容が最適
17	障がい児居宅生活支援費給付事業	こども未来課	110,376	現状維持	法令等の定めあり
18	育成医療給付事業	こども未来課	368	現状維持	法令等の定めあり
19	障がい児等保育事業	こども未来課	3,979	現状維持	現行の内容が最適
20	母子・父子家庭等支援事業	こども未来課	170	見直し	方法の工夫・改善
21	助産施設事業	こども未来課	0	現状維持	法令等の定めあり
22	児童手当支給事業	こども未来課	164,386	現状維持	法令等の定めあり
23	児童扶養手当等支給事業	こども未来課	68,905	現状維持	法令等の定めあり
24	認可外保育施設多子世帯保育料補助事業	こども未来課	85	現状維持	現行の内容が最適
25	子ども医療費助成事業	市民課	29,011	見直し	拡 充
26	地域青少年指導対策補助事業	生涯学習課	174	現状維持	現行の内容が最適
27	美唄市青少年野外教育活動補助事業	生涯学習課	0	現状維持	現行の内容が最適
28	放課後児童対策事業	生涯学習課	39,300	現状維持	現行の内容が最適
29	学校支援地域本部事業	生涯学習課	812	現状維持	現行の内容が最適
30	スポーツ少年団育成補助事業	生涯学習課	1,000	見直し	拡 充
31	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業（ひとり親世帯分）	こども未来課	31,726	見直し	対象や目的変更

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	子育てしやすいまちだと思う市民の割合	まちづくり 市民アンケート	美唄市は、子育てしやすいまちだと思いますか。（小学生以下の子を持つ人） 1. はい 2. いいえ 1の回答者数／全回答者数
関連 指標	1	子育ての広場利用率	業務取得	子育ての広場利用児童数を0歳児から6歳児までの合計児童数から子育て広場に来ることができない保育園入所児童数を除いた数値で割り、率を算出したもの。
	2	3歳未満児の保育施設への入所率	業務取得	保育園入所児童数における3歳未満児の合計児童数を0歳児から2歳児までの合計児童数で割り、率を算出したもの。

白紙ページ

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
重点施策	[2] 生きる力を育む教育と次代を担う人材育成
施策	(14) 平和施策

【 主管課及び関係課 】

主管課：総務課

【 施策の目指すべき姿 】

平和を願い、考える機会を持ち続けます

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 啓発活動と協働による取組

戦争経験のない子どもたちに、戦争の悲惨さや平和の大切さについて理解を深めてもらうとともに、「核兵器廃絶平和都市宣言」に込めた世界平和の願いが、子どもから高齢者まで広い世代にわたり浸透していくよう、平和映画会の開催や市民文集の活用を図りながら、啓発活動を継続していきます。

また、多くの市民や団体との協働による平和祈念行事を開催して、平和について考える機会を確保しながら、世界平和と核兵器の廃絶を願う市民の輪をさらに広げていきます。

2 他都市との連携

本市が加盟している平和首長会議では、「核兵器のない世界の実現」と「安全で活力のある都市の実現」のため、加盟団体と連携して様々な活動を展開しており、今後も「核兵器禁止条約」を実効性のあるものとするため、平和を願う世界各国の加盟都市と連携し署名活動を行うなど、核兵器のない平和な世界の実現に向けて、取り組んでいきます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理 No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果 指標	1	平和祈念行事(平和図書コーナー、平和祈念ポスター展、平和映画会、平和ミニコンサート)に参加した市民の数	平和祈念行事に参加した市民の数から、平和施策の継続性を測ります。	870人	333人	701人		80.6%

【 施策の達成(進捗)状況 】

本市では、昭和60年に「核兵器廃絶平和都市宣言」を行うとともに、平成19年には「美唄市まちづくり基本条例」を制定し、「平和の希求」を理念に掲げ、まちづくりを進めているところです。

戦後77年の年月を経て、戦争体験者が高齢化し、戦後生まれの世代が多数を占めるようになり、戦争に対する意識の風化が懸念されていることから、平和について考える機会を確保することが必要であります。

啓発活動と協働による取組については、まちづくりの理念である「平和の希求」を具体化するため、平和映画会及びポスター展の開催や、図書館に平和図書コーナーを設置するなど、「平和祈念行事」を継続実施しました。

他都市との連携については、166か国、8,247都市(うち、国内1,738都市)により構成される平和首長会議が取り組む署名活動を行ったほか、今後とも核兵器廃絶に向けた具体的な取組が行われるよう、平和を願う国内外の都市や自治体と連携を図っていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	平和祈念事業	総務課	8	見直し	拡 充

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	平和祈念行事(平和図書コーナー、平和祈念ポスター展、平和映画会、平和ミニコンサート)に参加した市民の数	業務取得	平和祈念行事に参加した市民の数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
重点施策	〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成
施策	(15) 学校教育

【主管課及び関係課】

主管課：学務課、指導室、おいしい給食推進室

【施策の目指すべき姿】

健やかに育ち、郷土愛を育みながら、基礎的・基本的な学力を身に付けた子どもが育っています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 学校教育

学力の向上については、振り返る時間を充実させ「わかる授業づくり」に向けた授業改善の徹底に努めるほか、全校的な学習規律の周知・徹底を図るとともに、子どもが楽しく通える学校づくりに取り組みます。また、授業の充実や放課後学習の一層の充実を図るため、地域ボランティア等の積極的な活用を推進します。さらに、安全・安心な学校給食の提供やふるさと給食、教室での食育の取組のほか、地域力の活用を図りながら農業体験学習を通し、幼保・小中・高校へとつながる「学びの連携」を図るなど、本市の特色ある教育の推進に努めます。

いじめ・不登校等については、家庭と学校や適応指導教室、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携を図りながら子どもたちの心のケアや生活のリズムを整え、支援体制の充実を図ります。

体力の向上については、社会教育と連携し、各学校で行っている「一校一実践」を全学年で取り組むとともに、個々の成長を継続的に記録し、客観的に到達度を分析するなど、実効性のある取組を推進します。

今日的な教育課題への取組については、「美唄市教職員サマーセミナー」や「ふるさと美唄研修」など、教員の研修機会の充実を図り、より質の高い学習が展開できるよう努めます。また、市内高等学校施設を活用した中学校との授業交流をさらに深めるほか、小中高が連携した学習会、市内中学生の1日体験入学や部活動の交流など、キャリア教育活動の充実に努めます。

2 教育環境の整備

校舎等の計画的な整備・改修を実施するとともに、デジタル教科書の導入などICT教育環境の充実を図ること、児童生徒に向き合う時間を十分確保し、教職員の人間性を高めながら、児童生徒に必要な総合的な指導を持続的に取り組むほか、生涯学習センターを併設する小中一貫校や義務教育学校の導入に向けた協議・検討を進めます。

また、学校安全マップの活用のほか、地域の人たちとともに登下校時の安全を見守り、児童生徒の安全の確保に取り組みます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	15	夢や希望を持つ子どもの割合	全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙から、将来の夢や目標を持っている子どもの割合を見る指標	小学校 78.0%	77.2%	83.8%		107.4%
				中学校 69.3% より高める	64.7%	70.0%		101.0%
関連指標	24	全国学力・学習状況調査の平均正答率	学力の定着度を「全国学力・学習状況調査」の平均正答率で測る指標（市内と全国との比較）	小学校 全国平均正答率	国語57.0% 算数66.0%	国語62.0% 算数64.0%		国語 94.5% 算数101.3%
				中学校 全国平均正答率	国語63.0% 数学51.0%	国語63.0% 数学41.0%		国語 91.3% 数学 79.8%
	25	いじめは許されないと認識している子どもの割合	いじめの問題の実態把握及びその対応状況等調査から、「いじめは絶対に許されないと認識している子どもの割合を見る指標	小学校 93.8%	88.9%	95.1%		101.4%
				中学校 87.3% より高める	89.9%	86.0%		98.5%
	26	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点	体力や運動能力の状況「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の体力合計点で測る指標（市内と全国との比較で、全国平均を50とした場合）	小学校男子 49.6%	48.6%	47.5%		95.8%
				小学校女子 49.6%	49.0%	50.0%		100.8%
				中学校男子 49.1%	44.7%	46.3%		94.3%
				中学校女子 46.0% より高める	43.6%	46.1%		100.2%

【 施策の達成(進捗)状況 】

確かな学力の育成については、全ての児童生徒が集中して学ぶことができる学習規律を再確認するとともに、「標準学力検査（NRT）」や「全国学力・学習状況調査」等の結果を分析・考察し、成果や課題を各学校における授業改善に反映するほか、主体的な学習方法を身に付けることができるよう、家庭教育の啓発に努めました。また、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成や国際理解活動を積極的に推進するため、令和4年8月より外国人講師を1名増員し、3名体制による小学校の外国語及び外国語活動、中学校の英語力向上に向けた授業の充実に努めました。

健やかな体の育成については、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の実施とその結果の分析に基づき、児童生徒の体力の向上に向けた体育の授業改善や活動の充実に努めたほか、各校における一校一実践等の取組を通じて、運動能力や体力の向上に取り組めました。

豊かな心の育成については、全ての児童生徒が楽しく学校生活を送ることができるよう、「美唄市いじめ防止基本方針」に基づく各校での取組を継続的に進めるとともに、「美唄市仲間づくり子ども会議」を開催するなど、いじめの未然防止・早期発見につながる取組を推進しました。

不登校等への対応については、「適応指導教室」の指導員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどによる児童生徒の個別の状況に応じた支援を行うほか、生徒指導交流会や各校におけるいじめ根絶活動（集会活動）の開催により、問題行動等の未然防止や具体的な対応の協議・検討を行うとともに、児童生徒自らが不登校やいじめ問題について考え、その解決に向けて主体的に取り組む姿勢の育成に努めました。

特色ある教育の推進については、農業で生命の不思議や食の大切さなどを学ぶ「グリーン・ルネサンス推進事業」を取り組むとともに、「本市の農業と人々の暮らし」や「作物と人々のかかわり」などを学び、生きる力やふるさとを愛する心を育むため、小学校の授業で使用する「美唄市小学校農業科読本」の発行に取り組めました。

学校給食については、地産地消による安全・安心な学校給食の質の充実に努め、地域の特色ある食農教育の生きた教材として位置付けるとともに、学校給食費の公会計化や子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、学校給食費の無償化に取り組めました。

学校施設の整備については、安全・安心で快適な教育環境の実現に向け、東小学校大規模改修工事に着手しました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	学力向上プロジェクト推進事業	指導室	10,542	見直し	拡 充
2	グリーン・ルネサンス推進事業	学務課	3,441	見直し	拡 充
3	特別支援教育振興事業	指導室	33,966	現状維持	現行の内容が最適
4	不登校児童生徒指導対策事業	指導室	5,558	見直し	拡 充
5	小学校コンピュータ教育事業	学務課	14,298	現状維持	現行の内容が最適
6	中学校コンピュータ教育事業	学務課	9,040	見直し	拡 充
7	教育委員会運営事務	学務課	4,112	現状維持	現行の内容が最適
8	教師用教科書・指導書購入事業	学務課	3,238	現状維持	現行の内容が最適
9	外国人講師小中学校派遣事業	指導室	14,161	現状維持	現行の内容が最適
10	就学援助事業	学務課	19,854	見直し	拡 充
11	学校保健管理事業	学務課	7,449	現状維持	現行の内容が最適
12	学校事故・災害対策事務 (学校災害賠償保険等)	学務課	1,001	現状維持	現行の内容が最適
13	中体連南空知大会補助事業	学務課	186	現状維持	現行の内容が最適
14	美唄市文化・体育大会派遣補助事業	学務課	3,009	現状維持	現行の内容が最適
15	スクールバス運行維持管理事業	学務課	71,216	現状維持	現行の内容が最適

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
16	スクールバス更新事業	学務課	25,326	終了	事業完了
17	言語治療教室事業	指導室	112	見直し	拡 充
18	空知教育センター組合事業	学務課	797	現状維持	現行の内容が最適
19	教職員健康診断事務	学務課	864	現状維持	現行の内容が最適
20	通級指導教室交通費助成事業	指導室	12	見直し	拡 充
21	学校施設・設備整理配置事業	学務課	456	見直し	縮 小
22	小学校管理運営事業	学務課	38,378	現状維持	現行の内容が最適
23	小学校教材購入事業	学務課	1,523	現状維持	現行の内容が最適
24	小学校維持修繕事業	学務課	2,649	現状維持	現行の内容が最適
25	小学校大規模改修事業	学務課	212,217	見直し	拡 充
26	中学校管理運営事業	学務課	30,478	現状維持	現行の内容が最適
27	中学校教材購入事業	学務課	955	現状維持	現行の内容が最適
28	中学校維持修繕事業	学務課	2,530	現状維持	現行の内容が最適
29	中学校大規模改修事業	学務課	3,014	見直し	拡 充
30	学校給食センター管理運営事業	おいしい給食推進室	51,861	現状維持	現行の内容が最適
31	学校給食センター整備事業	おいしい給食推進室	22,055	現状維持	現行の内容が最適
32	びばい・おいしい給食推進事業	おいしい給食推進室	73,772	見直し	拡 充
33	美唄市内高等学校支援事業	学務課	2,000	見直し	拡 充

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	15	夢や希望を持つ子どもの割合	業務取得	全国学力・学習状況調査（質問紙調査）結果における当該設問の回答割合 【将来の夢や目標を持っていますか。】
関連 指標	24	全国学力・学習状況調査の平均正答率	業務取得	全国学力・学習状況調査結果における「市内と全国との比較」 【国語・算数（数学）】
	25	いじめは許されないと認識している子どもの割合	業務取得	いじめの問題に係る調査「いじめの把握のためのアンケート調査（11月実施）」における当該設問の回答割合 【「いじめ」はどんな理由があっても許されないことだと思いますか。】
	26	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点	業務取得	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果における「市内と全国との比較」 【体力合計点（T得点）】

白紙ページ

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
重点施策	〔1〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興
施策	16 生涯学習・スポーツ

【主管課及び関係課】

主管課：生涯学習課

【施策の目指すべき姿】

誰もがいつでも、どこでも自らの意志によって学び、学ぶことによる自己の充実を図ることができる環境が整備されています
日常的に運動を取り入れ、心身ともに健康な市民が増えています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 生涯学習活動の活性化

市民ニーズに沿った、生涯学習活動の情報を市ホームページ等で情報発信するとともに、地域の人材等と地域資源を活用した市民カレッジなどの講座を実施します。図書館については、資料や情報を求めている人と適切な情報源を職員が手助けをして結びつけるレファレンスサービスの充実を図るとともに、企画展示や宅配サービスなど利用しやすい環境の整備に努めます。また、小中学校一体となった生涯学習センター構想の策定を進め、生涯学習環境の向上を目指します。文化活動団体等との連携を図り、市民文化祭を始めとする市民行事を開催するほか、文化活動団体等の情報を収集・提供することで横断的な交流を促すとともに、市民の皆さんに文化・芸術に参加する機会と触れる機会の充実に努めます。公民館・市民会館については、市民の相互の交流や文化活動の充実につながるよう利用促進に取り組みます。また、市内文化団体の育成に努め、市民の文化活動の推進に取り組みます。市民会館については、老朽化が進んでいることから、市民が安心して利用できるよう改修、修繕に努めます。

2 スポーツ・運動による健康・活力増進、施設整備

子どもから高齢者、性別、障がいの有無を問わず、市民の多様なスポーツやレクリエーションへの参加機会を得られるよう、スポーツ推進委員等と連携しながら、スポーツ大会や教室の開催など、スポーツに親しむ機会の充実に努めます。また、指導者の育成を含めた団体の強化に取り組みます。各スポーツ施設については、市民が安心して利用できるよう安全対策に取り組むとともに、競技者の目線に立ちながら計画的に改修、修繕に努めます。また、選手の生活・練習拠点として、廃校施設の有効活用や室内運動施設などの整備を進めるほか、各種合宿・大会誘致に取り組みます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指 標	指 標 の 説 明	目 標 値	実 績 値				達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5		
成果指標	1	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	生涯学習施設の利用や情報を提供することにより活動の機会が得られているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で取り組んでいると回答した市民の割合で測ります。	50.0%	50.1%	37.1%		74.2%	
関連指標	27	市民会館・公民館年間利用者数	市民や文化団体、各種サークルの活動の拠点である市民会館・公民館(分館含む)の利用状況を測る指標です。	46,000人	20,071人	26,868人		58.4%	
	28	市民1人当たりの図書貸出数	読書は言葉を学び、感性を磨くなど、人生をより深く生きていく上で重要であり、市民が読書に関心をもっているか見る指標です。	5冊	3冊	3冊		64.0%	
	29	1日30分以上週2回以上の運動習慣を身に付けている市民の割合	健康保持やスポーツに関心があり、運動を意識的に行っている人の割合を測る指標です(まちづくり市民アンケート調査)。	50.0%	37.4%	40.5%		81.0%	

【 施策の達成(進捗)状況 】

生涯学習活動の活性化については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度から中止していた「市民文化祭」について、感染症対策を徹底しながら再開し、市民の文化・芸術の成果発表の場を提供するとともに、市民の皆さんが地域に根ざし生涯にわたって学び続けることができるよう「びばい市民カレッジ」を全3回開講しました。
社会教育施設の充実については、市民の様々な活動の場として、安全で快適に利用していただけるよう適切な管理運営に努めました。
スポーツ・運動による健康・活力増進、施設整備については、令和3年度に中止となった「ピパオイヘルシーロードレース」、「クライミングフェスタ」、「美唄クロスカントリースキー大会」、「美唄アルペンスキー大会」などの行事について、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、無事開催することができ、コロナ禍にあっても市民の運動の機会の確保や体力向上に努めました。
スポーツ施設については、各種設備等の維持管理を行うとともに、サン・スポーツランド美唄テニスコートのクレイコート4面を人工芝に、既存の人工芝コート6面を新しい人工芝に張り替えたほか、フェンスの支柱を塗装するなど、利用者が安全で快適に利用できるよう改修を行いました。
また、雪害により破損した体育センター出入口通路の屋根の再建及び弓道場の傾きを補正し、利用者が安心して施設を利用できるよう改修を行いました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	生涯学習事業	生涯学習課	4,581	現状維持	現行の内容が最適
2	公民館・市民会館管理運営事業	生涯学習課	42,122	現状維持	現行の内容が最適
3	図書館管理運営事業	生涯学習課	44,144	現状維持	現行の内容が最適
4	スポーツ大会・教室開設事業	生涯学習課	20,889	見直し	拡 充
5	総合体育館管理運営事業	生涯学習課	35,567	現状維持	現行の内容が最適
6	温水プール管理運営事業	生涯学習課	54,743	見直し	拡 充
7	南美唄コミュニティセンター管理運営事業	生涯学習課	1,327	現状維持	現行の内容が最適
8	保健体育管理事務	生涯学習課	407	現状維持	法令等の定めあり
9	体育施設管理運営事業	生涯学習課	12,880	見直し	拡 充
10	体育センター管理運営事業	生涯学習課	12,897	見直し	拡 充
11	体育施設整備事業	生涯学習課	9,305	見直し	拡 充
12	体育センター整備事業	生涯学習課	9,734	終 了	事業完了
13	サンスポーツランド美唄テニスコート整備事業	生涯学習課	174,592	終 了	事業完了

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	16	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	まちづくり市民アンケート	生涯学習として何か活動を行っていますか。 1.教養・資格 2.スポーツ・レクリエーション 3.芸術・文化4.ボランティアや地域活動 5.趣味・娯楽 6.その他 7.特に行っていない 1～6の回答者数/全回答者数
関連 指標	27	市民会館・公民館年間利用者数	業務取得	年間利用者数
	28	市民1人当たりの図書貸出数	業務取得	図書貸出数
	29	1日30分以上週2回以上の運動習慣を身に付けている市民の割合	まちづくり市民アンケート	あなたは、1日30分以上、週2回以上の運動を行っていますか。 1.行っている 2.行っていない 1の回答者数/全回答者数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
重点施策	〔1〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興
施策	17 文化・芸術

【主管課及び関係課】

主管課：生涯学習課

【施策の目指すべき姿】

個人の趣向や場所、時間に合わせ、文化・芸術に親しめる環境が整っています
郷土の歴史を大人から子どもへ伝え、将来の市民につながっています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 文化・芸術の振興

文化芸術イベントの企画・開催については、関係団体と連携して取り組み、多くの人々が楽しめる時間と空間を創造していきます。安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄については、施設や周辺環境、ソフト事業を含めその文化芸術性を深めていけるよう、指定管理者と連携を図りながら文化芸術交流の促進に努めます。

2 歴史遺産の保存・活用と伝承

郷土史料館については、令和2年度の沼貝村130年、美唄市制施行70年の歴史を節目として、展示中心の施設から展示以外の地域人材の記憶や貴重な経験など「地域学・美唄学」の拠点施設としての取組を進めます。また、学芸員を配置し、本市の歴史的資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他これらと関連する事業の充実に努めます。美唄の子どもたちに、住んでいるまち「美唄」に誇りと愛着を育むことや、本市の歴史や良さの再発見につなげる活動を進めます。道・市指定文化財等については、適正な維持・保全と活用を進めるとともに、木造建築物については、計画的な維持・修繕により保存に努めます。また、市指定無形文化財については、後継者の育成に努め、次世代につなげていく取組を進めます。日本遺産については、炭鉄港推進協議会と連携を図りながら、情報発信などの取組を進めるとともに保全・活用に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	17	市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合	身近に芸術・文化に触れる機会があるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で、鑑賞したと回答した市民の割合で測ります。	40.0%	13.6%	20.3%		50.8%
関連指標	30	郷土史料館入館者数	郷土史料館の入館者数により、利用状況を測る指標です。	10,000人	7,541人	7,827人		78.3%

【 施策の達成(進捗)状況 】

文化・芸術の振興については、「安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄」の魅力を指定管理者との協働により市内外に発信するとともに、適切な管理運営に努めました。

歴史遺産の保存・活用と伝承については、郷土史料館を「地域学・美唄学」の拠点施設として学芸員を中心に取組を進めたほか、地域資源を活用した美唄の歴史・文化の保全と活用について、市民学習グループ「じもっとびばい」による、美唄の歴史、文化の掘り起こし、次世代に伝える「地域学・美唄学」の取組を進めました。

文化財等の保護については、有形無形文化財の保全に努めるとともに、「旧桜井邸」の外壁修繕や「旧東明駅舎」の外壁修繕などを行い、保存に向けた補修や整備を行いました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄管理運営事業	生涯学習課	43,369	現状維持	現行の内容が最適
2	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄整備事業	生涯学習課	65,340	現状維持	現行の内容が最適
3	郷土史料館管理運営事業	生涯学習課	6,454	現状維持	現行の内容が最適
4	文化財保護事業	生涯学習課	5,460	現状維持	現行の内容が最適
5	郷土史料館整備事業	生涯学習課	12,397	終了	事業完了

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	17	市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合	まちづくり市民アンケート	この1年間に市内で行われた音楽会、美術展、演劇など、芸術・文化の鑑賞のためにどのくらい足を運びましたか。 1. 5回以上 2. 2~4回 3. 1回 4. 鑑賞していない 1~3の回答者数/全回答者数
関連 指標	30	郷土史料館入館者数	業務取得	郷土史料館入館者数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔1〕豊かな自然環境の保全と共生
施策	(18) 自然保護

【主管課及び関係課】

主管課：生活環境課

【施策の目指すべき姿】

宮島沼を始め、豊かで美しい自然環境が維持、保全されています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 宮島沼の保全と活用

宮島沼水鳥・湿地センターを拠点として、地域住民や関係機関と連携し、子どもたちが、自然の大切さを実感し、身近に自然と親しむことができるよう、イベントの開催や、ふゆみずたんぼなど環境学習会を推進します。

また、宮島沼と周辺の湖沼群、周囲の農地が国の「生物多様性保全上重要な里地里山」の一つに選定されたことから、マガン等が飛来する環境を保全するため、ワイズユースを推進していくとともに、宮島沼の湿地環境を維持するため、水環境の改善に向けた取組のほか、自然環境保全や生物多様性に配慮した活動を進めます。

2 協働による取組の推進

国では2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするという「カーボンニュートラル」を目指し「脱炭素社会」を掲げており、本市においても、市民や事業者と協働のもと、環境に与える負荷の少ない社会の実現を目指すこととしています。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	18	市内の自然環境の満足度	自然環境の保全と活用の取組の成果を市民の満足度から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で満足していると回答した市民の割合で測ります。	90.0%	86.6%	81.9%		91.0%
関連指標	31	宮島沼水鳥・湿地センター来館者数	自然環境の保全と活用の取組状況をセンター来館者数から見る指標です。	16,699人を維持	11,136人	12,745人		76.3%
	32	宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数	自然環境の保全と活用の取組状況を環境学習等の行事への参加者数から見る指標です。	580人を維持	158人	377人		65.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

1 宮島沼の保全と活用

成果指標である「市内の自然環境の満足度」については、目標値を3.4ポイント下回りました。
 関連指標である「宮島沼・水鳥湿地センター来館者数」・「宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数」については、新型コロナウイルス感染症の影響により目標値を達成できていませんが、市内及び道内の教育機関や一般参加者数を受入れ、環境学習や体験型プログラムの開催を通じて、自然環境の保全や生物多様性に配慮した活動を継続しました。

また、宮島沼のラムサール条約登録20周年を機に、宮島沼の歴史と現状を整理し、望むべき将来像を展望するとともに、宮島沼の魅力と課題について広く市内外の方々に周知するため、ラムサール条約登録20周年記念イベント「宮島沼のこれまでとこれから」を、約120名の参加をいただき開催した。

2 協働による取組の推進

地球温暖化の防止に向け、「美唄市地球温暖化対策実行計画」に基づき市の事務事業に伴う温室効果ガスの削減に取り組み、令和4年度も目標値を上回る削減となりました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	宮島沼水鳥・湿地センター管理運営事業	生活環境課	544	現状維持	現行の内容が最適
2	宮島沼自然環境保全基礎調査事業	生活環境課	5,378	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	18	市内の自然環境の満足度	まちづくり市民 アンケート	市内の自然環境について、どのように感じていますか。 1. 満足 2. どちらかといえば満足 3. 普通 4. どちらかといえば不満 5. 不満 6. 無回答 1～3の回答者数/全回答者数
関連 指標	31	宮島沼水鳥・湿地 センター来館者数	業務取得	来館者数
	32	宮島沼に関する環境学習会 等への年間参加者数	業務取得	宮島沼に関する環境学習等への行事への年間参加者数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	[1] 豊かな自然環境の保全と共生
施策	19 循環型社会

【主管課及び関係課】

主管課：生活環境課

【施策の目指すべき姿】

資源のリサイクルを進めることにより、環境に与える負荷を軽減する資源循環型社会が形成されています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 環境行動の実践

市民や事業者、団体の自主的な環境保全活動や環境美化活動を促進するとともに、必要な支援を行います。また、サンアール推進員などと連携した啓発活動等により、エコロジーなまちづくりに向けた取組や各種イベントでのリユース食器の活用など、環境保全活動に取り組みます。さらに、国の地球温暖化対策や、今後のプラスチックごみの処理方法についての情報を的確に把握しながら、その取組を進めていきます。

2 ごみとし尿の適正処理

ごみの分別排出の徹底により、適正分別率の向上を図り、ごみの発生抑制と資源化できるごみの適正な排出を促進していくとともに、最終処分場、生ごみ堆肥化施設やリサイクルセンターの適切な管理により資源循環型社会を推進していくほか、不法投棄防止に向けた啓発活動を推進していきます。また、燃やせるごみについては、広域による中間処理施設により、適正な処理を行い、し尿、浄化槽汚泥の処理については、引き続き広域処理を行います。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	19	ごみの適正分別率	ごみの適正な排出に関する意識の向上と実践度を見る指標で、ごみの合計量に占める適切に分別されたごみの量の割合で測ります。	90.0%	74.0%	79.3%		88.1%
関連指標	33	市民一人当たり年間ごみ排出量	ごみ排出量が減少しているかを測る指標です。	0.3t	0.36t	0.36t		83.3%
	34	リサイクル率	ごみのリサイクルの状況を見る指標です。	28.0%	22.7%	22.6%		80.7%

【 施策の達成(進捗)状況 】

1 環境行動の実践

市民や事業者、団体の自主的な環境保全活動や環境美化活動を促進するとともに、必要な支援を行います。また、サンアール推進員などと連携した啓発活動等により、エコロジーなまちづくりに向けた取組や各種イベントでのリユース食器の活用など、環境保全活動に取り組みます。さらに、国の地球温暖化対策や、今後のプラスチックごみの処理方法についての情報を的確に把握しながら、その取組を進めていきます。

2 ごみとし尿の適正処理

ごみの分別排出の徹底により、適正分別率の向上を図り、ごみの発生抑制と資源化できるごみの適正な排出を促進していくとともに、最終処分場、生ごみ堆肥化施設やリサイクルセンターの適切な管理により資源循環型社会を推進していくほか、不法投棄防止に向けた啓発活動を推進していきます。また、燃やせるごみについては、広域による中間処理施設により、適正な処理を行い、し尿、浄化槽汚泥の処理については、引き続き広域処理を行います。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	環境衛生推進事業	生活環境課	9,579	現状維持	現行の内容が最適
2	ごみの減量化・再資源化推進事業	生活環境課	82,793	現状維持	現行の内容が最適
3	リサイクルセンター管理運営事業	生活環境課	23,837	現状維持	現行の内容が最適
4	最終処分場・生ごみ堆肥化施設等管理運営事業	生活環境課	142,334	現状維持	現行の内容が最適
5	ごみ広域処理焼却施設管理運営事業	生活環境課	82,525	現状維持	現行の内容が最適
6	し尿共同処理施設管理運営事業	生活環境課	28,523	現状維持	現行の内容が最適
7	野犬掃とう事業	生活環境課	704	現状維持	現行の内容が最適
8	公害防止対策事業	生活環境課	1,736	現状維持	現行の内容が最適
9	ごみ収集運搬等事業	生活環境課	115,148	現状維持	現行の内容が最適
10	ごみ処理センター管理運営事業	生活環境課	6,178	現状維持	現行の内容が最適
11	リサイクルセンター整備事業	生活環境課	24,706	現状維持	現行の内容が最適
12	し尿収集運搬等事業	生活環境課	40,598	現状維持	現行の内容が最適
13	ごみ運搬車整備事業	生活環境課	17,391	現状維持	現行の内容が最適
14	し尿処理場解体事業	生活環境課	11,550	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	19	ごみの適正分別率	業務取得	適正分別排出量(可燃ごみ総排出量×組成分析より算出した可燃ごみ適正分別率+不燃ごみ総排出量×組成分析より算出した不燃ごみ適正分別率+生ごみ総排出量×組成分析より算出した生ごみ適正分別率)÷ごみ総排出量(いずれも水分量を除く)
関連 指標	33	市民一人当たり 年間ごみ排出量	業務取得	年間ごみ収集量÷年度末住民基本台帳人口
	34	リサイクル率	業務取得	資源ごみ収集量÷ごみ総排出量

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔2〕快適な都市空間の形成
施策	20 都市基盤整備

【主管課及び関係課】

主管課：都市建築住宅課

関係課：都市整備課、上下水道課

【施策の目指すべき姿】

まとまりのある、利便性のすぐれた居住環境が実現しています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 道路・橋りょう施設

国道12号の4車線化及び道道美唄富良野線の早期完成に向けた取組と、安全で安心して道路が利用できるよう、市道の整備や橋りょうの補修及び適切な維持管理と除排雪を進めます。

2 魅力ある都市空間と暮らしやすさを実感できる居住環境

将来の人口規模に見合ったコンパクトなまちづくりに向けた立地適正化計画に基づき将来の人口減少を踏まえた公共施設を計画的に整備していきます。市営住宅の再編については、関係住民との連携を図りながら、美唄市公営住宅等長寿命化計画の見直しを図り、適正な市営住宅の再編を進めます。空家対策については、空家等対策計画に基づき安全で、安心なまちづくりを進めます。

3 上下水道

上水道については、公営企業として企業経営の安定性や水道事業の効率化を図ることを目的に桂沢水道企業団と構成3市による水道事業統合に向けた検討を行うとともに、水道施設や水質管理を徹底し、安全で安定した水道水の供給を図ります。

下水道については、経営の安定性や効率化を図りながら、美唄市流域関連公共下水道事業計画に合わせ、事業計画区域内の未整備地区を計画的に整備し、老朽化した下水道施設の改築・更新を進めます。

また、公営企業法適用に向け準備を進めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理 No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果 指標	20	都市機能の満足度	都市基盤整備の成果をJR美唄駅を中心とした都市機能に対する満足度から見る指標	90.0%	64.6%	74.0%		82.2%
関連 指標	35	都市の集約化率	居住誘導区内人口の総人口に対する指標です。	61.0% より 高めます	62.7%	68.8%		112.8%
	36	市営住宅の管理戸数	長寿命化計画に基づく将来削減戸数を考慮した管理戸数です。	900戸	1,040戸	1,024戸		87.9%
	37	空家の解消（解体）	空家等対策計画に基づく指標です（解体数 10件/年 5ヵ年の目標値50件）。	50件	19件	19件		76.0%
	38	道路整備延長	路盤改良や舗装など、単年度での道路整備の延長から見る指標です。	1,100m	3,212m	2,480m		225.5%
	39	下水道水洗化率	下水道事業計画区域内の水洗化人口に対する指標です。	93.9% より 高めます	95.0%	94.3%		100.4%

【 施策の達成(進捗)状況 】

市道については、すずらん通ほか6地区の改良舗装、昭和通など2地区の舗装、沼の内西14線の改良舗装、上美唄・大富西20線の路盤改良、元村西14線の簡易舗装、峰樺地区ほか4地区の側溝整備を実施しました。
 なお、道路改良率は71.0%、道路舗装率は55.4%となりました。
 橋りょうについては、憲徳橋、日東橋の架換と東進橋など109橋の橋梁点検を実施しました。
 町内会などが設置するLED街路灯については、23灯の助成を実施しました。
 除排雪については、市民生活や経済活動の基盤となる道路交通網を確保するため、効率的な除排雪の実施に努めました。また、中心市街地についても、民間との協力・連携した除排雪を実施しました。
 市営住宅については、令和4年3月に策定した「美唄市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、東雲団地及び峰延東陽光団地の外部改修工事を実施したほか、耐用年数を超過し、老朽化が著しい団地居住者を対象に既存の市営住宅への移転を希望する者に対し積極的に移転を進めるとともに、いなほ団地の空き住戸の除却を実施し、適正な市営住宅の再編を進めました。
 また空家対策では、空家の除却に対する助成を行ったほか、所有者不存在の特定危険空家について略式代執行による除却を行い、市内の空き家の解消に努めました。
 上水道については、公営企業の事業経営の安定を図るため経費の削減に努め、水道事業の効率化を目的に桂沢水道企業団と構成3市による水道事業統合に向けた検討を継続して進めます。
 老朽化した配水管等の改修事業及び国道12号拡幅に伴う移設事業を実施し、有収率向上と赤水の解消に努め、水道管の耐震化を進めるとともに、水質管理の徹底のため浄水場施設の老朽設備更新を実施しました。また、8橋の水管橋定期点検を行い、施設の維持管理に努めました。
 下水道については、石狩川流域下水道中部処理区事業を引き続き実施するとともに、国道12号拡幅に伴う移設事業を実施し、また、ストックマネジメント計画に基づき老朽化したマンホールポンプ施設の更新事業を1箇所実施しました。
 今後も下水道施設を計画的かつ効率的に管理・更新することにより、持続可能な下水道事業の促進を図ります。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	道路新設改良事業	都市整備課	62,939	見直し	拡 充
2	都市計画街路整備事業	都市整備課	242,720	見直し	拡 充
3	除排雪事業	都市整備課	796,553	見直し	方法の工夫・改善
4	中心市街地除排雪事業	都市整備課	24,619	現状維持	現行の内容が最適
5	橋りょう新設改良事業	都市整備課	56,777	見直し	拡 充
6	市営住宅維持管理事業	都市建築住宅課	61,739	見直し	拡 充
7	住宅改修促進助成事業	都市建築住宅課	6,029	見直し	拡 充
8	空家等対策事業	都市建築住宅課	19,612	見直し	拡 充
9	水道事業	上下水道課	1,272,887	現状維持	現行の内容が最適
10	污水整備事業	上下水道課	247,016	現状維持	現行の内容が最適
11	土木一般管理事務	都市整備課	2,763	現状維持	現行の内容が最適
12	道路台帳更新事務	都市整備課	4,950	現状維持	法令等の定めあり
13	都市計画一般管理事務	都市建築住宅課	788	現状維持	現行の内容が最適
14	街路灯補助事業	都市整備課	6,697	見直し	拡 充
15	道路維持管理事業	都市整備課	297,149	見直し	拡 充
16	河川維持管理事業	都市整備課	59,190	見直し	拡 充
17	建築指導事務	都市建築住宅課	176	見直し	方法の工夫・改善
18	道路ストック総点検（道路）事業	都市整備課	2,409	現状維持	法令等の定めあり
19	道路ストック総点検（橋りょう）事業	都市整備課	38,390	現状維持	法令等の定めあり

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
20	河川整備事業	都市整備課	90,882	見直し	拡 充
21	交通安全施設整備事業	都市整備課	8,635	見直し	拡 充
22	公営住宅改善事業	都市建築住宅課	99,075	見直し	方法の工夫・改善
23	工業用水道事業	上下水道課	214,973	現状維持	現行の内容が最適
24	雨水事業	上下水道課	0	現状維持	現行の内容が最適
25	下水道管渠維持管理事業	上下水道課	39,490	現状維持	現行の内容が最適
26	個別排水処理施設整備事業	上下水道課	26,698	現状維持	現行の内容が最適
27	個別排水処理施設維持管理事業	上下水道課	26,815	現状維持	現行の内容が最適
28	石狩川流域下水道組合事業	上下水道課	64,978	現状維持	現行の内容が最適
29	石狩川流域下水道整備事業	上下水道課	9,543	現状維持	現行の内容が最適
30	水洗便所普及促進事業	上下水道課	1,508	現状維持	現行の内容が最適
31	受益者負担金賦課徴収事務	上下水道課	58,656	現状維持	現行の内容が最適
32	下水道使用料賦課徴収事務	上下水道課	40,493	現状維持	法令等の定めあり
33	市営住宅用途廃止事業	都市建築住宅課	30,069	現状維持	現行の内容が最適
34	美しきまちづくりサポーター（駐輪場管理）※ゼロ予算事業	都市整備課	0		

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	20	都市機能の満足度	まちづくり市民 アンケート	J R美唄駅を中心とした道路や公共交通の状況、公園の配置 など、都市機能全般についてどのように感じていますか。 1. 満足している 2. やや満足している 3. 普通 4. やや不満 5. 不満 6. 無回答 1～3の回答者数／全回答者数
関連 指標	35	都市の集約化率	業務取得	居住誘導区内人口／総人口
	36	市営住宅の管理戸数	業務取得	市営住宅の管理戸数
	37	空家の解消（解体）	業務取得	空家解体数（5年累計）
	38	道路整備延長	業務取得	単年度の道路整備の延長
	39	下水道水洗化率	業務取得	水洗化人口／年度末処理区域人口

白紙ページ

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔2〕快適な都市空間の形成
施策	(21) 景観・緑づくり

【主管課及び関係課】

主管課：都市整備課

関係課：農林整備課

【施策の目指すべき姿】

市民との協働で、花や緑にあふれたうるおいのある景観づくりが進んでいます

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 景観づくり

公園を適切に維持管理するとともに、公園施設長寿命化計画に基づく施設の更新や施設点検による修繕等を行うほか、遊具の設置について検討を行います。

また、今ある優れた景観を掘り起こす「美唄百景」の取組を継続するとともに、都市景観、農村景観、自然環境、歴史的環境の保全や活用及び発信方法などについて検討し、市民と市との協働で景観の向上や緑づくりに向けた活動を広げていくとともに、道道美唄富良野線開通に向けた景観条例を検討します。

2 森林の保全と活用

森林の効果や多面的機能を理解してもらうため、市民が森林を体験し身近に感じる機会の充実を図ります。

また、地球温暖化防止に向けては、個人や団体による環境貢献活動の必要性を唱え、美唄市森林整備計画に基づく森林の保全と植樹の推進に努めます。

私有林の伐採後の植林活動については、北海道とともに支援するほか、森林環境譲与税を活用し、私有林の適正な管理と保全等に向けた支援制度の検討・創設を行い、森林組合などの林業事業者と連携しながら森林整備に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	21	公園・緑地の満足度	公園・緑地の適正管理の状況を市民の満足度から見る指標	17.2% より 高めます	24.3%	15.2%		-2 ポイント
関連指標	40	公園・緑地の利用率	公園・緑地の適正管理の状況を市民の満足度から見る指標	38.1% より 高めます	24.3%	32.0%		-6.1 ポイント
	41	森林面積	森林面積が維持される状況を見る指標	12,239ha を維持	12,228ha	12,228ha		99.9%

【 施策の達成(進捗)状況 】

公園・緑地については、公園施設長寿命化計画に基づき、昭和公園・白樺公園の遊具を更新しました。
また、地域の景観の向上や緑づくりに向けた活動については、公園管理ボランティアにより公園の草刈等が行われ景観の保全に努めました。
森林の保全と活用については、森林の効果や多面的機能を理解してもらうため、市内の国有防風林内において、小学生を対象とする森林教育を実施しました。
また、私有林の伐採後の植林活動を北海道と共に支援したほか、森林経営計画に未加入で良好に管理されていない、私有人工林所有者に対して森林環境譲与税を活用した森林施業に向けた事業説明を行いました。
美唄市森林整備計画に基づく森林の保全については、間伐や植樹を森林組合などと連携し実施しました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	緑化管理推進事業	都市整備課	11,203	見直し	拡 充
2	公園維持管理事業	都市整備課	63,895	見直し	拡 充
3	豊かな森づくり推進事業	農林整備課	741	現状維持	現行の内容が最適
4	防風林維持管理事業	農林整備課	5,240	見直し	拡 充
5	公園施設等再整備事業	都市整備課	20,800	見直し	拡 充
6	林業振興一般管理事務	農林整備課	2,528	見直し	拡 充
7	市有林保育管理事業	農林整備課	1,773	見直し	拡 充
8	分収造林受託事業	農林整備課	815	現状維持	現行の内容が最適
9	市有林整備事業	農林整備課	6,804	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	21	公園・緑地の満足度	まちづくり市民 アンケート	市内の公園や緑地の環境について、どのように感じていますか。 1. 満足 2. どちらかといえば満足 3. 普通 4. どちらかといえば不満 5. 不満 6. 無回答 1～2の回答者数／全回答者数
関連 指標	40	公園・緑地の利用率	まちづくり市民 アンケート	中心市街地の公園や緑地どれくらい利用しますか。 1. よく利用する 2. ときどき利用する 3. たまに利用する 4. ほとんど利用しない 6. 無回答 1～3の回答者数／全回答者数
	41	森林面積	業務取得	市内の国有林・道有林・市有林・民有林面積の合計

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔2〕快適な都市空間の形成
施策	(22) 生活・交通

【主管課及び関係課】

主管課：生活環境課

【施策の目指すべき姿】

運転のできない学生・生徒や高齢者、障がい者、妊婦等の交通手段が確保されています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

- 公共交通機関
「美唄市地域公共交通網形成計画」及び新たに策定する「美唄市地域公共交通計画」に基づき、民間事業者やまちづくりと連携した、地域にとって望ましい公共交通を整備し、高齢者など交通弱者の日常生活に配慮した公共交通を持続していくとともに、乗合タクシー事業についても、事業者や利用者の意見を伺いながら、利便性を図ります。
- 公共交通の見直し
市民バス路線をはじめ、民間路線や買い物バスなどの既存路線にかかる乗降調査や市民・地域からの意見を聴取し、運行経路の見直しを行い、路線の維持に努めます。
- 墓地・火葬場
墓地・火葬場については、今後も年次計画に基づき、必要な整備を行うとともに、公共合同墓については市有施設としての公共性を踏まえた施設形態や、機能、管理のあり方等を見極めながら、景観に配慮した整備に向け取組を進めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	22	市内公共交通の満足度	日常生活で公共交通がどの程度充足しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で市内公共交通に満足していると回答した市民の割合	70.0%	58.6%	56.3%		80.4%
関連指標	42	市民バス年間利用者数	市民バスの利用状況を1年間の市民バス(西線・東線)延べ利用者数でみる指標	68,192人を維持	57,344人	58,923人		86.4%
	43	乗合タクシー年間利用者数	乗合タクシーの利用状況を1年間の延べ利用者数でみる指標	3,439人を維持	1,899人	1,736人		50.5%

【 施策の達成(進捗)状況 】

1 公共交通機関
2 公共交通の見直し 令和4年度に策定した「美唄市地域公共交通計画」において、市街地の新たな公共交通（AI運行バス）について、令和5年度の短期実証調査を目指して、実施計画及び使用案内パンフレットの原案作成を行いました。
3 墓地・火葬場 墓地については、光珠内墓地内の参道について舗装工事を行ったほか進徳・茶志内・峰延墓地の立木撤去を行ったほか、合同墓の整備工事を行いました。 火葬場については、年次計画に基づき、火葬設備の更新を行いました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	地域公共交通活性化・再生総合事業	生活環境課	2,277	現状維持	現行の内容が最適
2	市民バス西線運行事業	生活環境課	11,990	現状維持	現行の内容が最適
3	市民バス東線運行事業	生活環境課	34,829	現状維持	現行の内容が最適
4	美唄市バス路線維持費補助事業	生活環境課	7,709	現状維持	現行の内容が最適
5	合同墓整備事業	生活環境課	26,348	現状維持	現行の内容が最適
6	地域間幹線系統バス路線維持費補助事業	生活環境課	5,617	現状維持	現行の内容が最適
7	墓地管理運営事業	生活環境課	882	現状維持	現行の内容が最適
8	火葬場管理運営事業	生活環境課	26,480	現状維持	現行の内容が最適
9	墓地参道整備事業	生活環境課	5,540	現状維持	現行の内容が最適
10	火葬場整備事業	生活環境課	9,261	現状維持	現行の内容が最適
11	遺家族等援護事務	生活環境課	293	現状維持	現行の内容が最適
12	夜間交通対策支援事業	生活環境課	17,802	見直し	縮 小

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	22	市内公共交通の満足度	まちづくり市民 アンケート	通勤・通学・通院や買い物などに行くとき近くを通るバス路線がなかったり、 使いたい時間帯の便がないなどで困っていますか。 1. 近くを通るバス路線がなく困っている 2. 使いたい時間帯の便がなく 困っている 3. 困るときもあるが、現状のままでも我慢できる 4. 困って いない 5. その他
関連 指標	42	市民バス年間利用者数	業務取得	市民バス(西線・東線)の年間延べ利用者数
	43	乗合タクシー年間利用者数	業務取得	乗合タクシーの年間延べ利用人数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔3〕安全・安心なまちづくり
施策	(23) 国土強靱化

【主管課及び関係課】

主管課：危機管理対策室

関係課：都市建築住宅課

【施策の目指すべき姿】

大規模自然災害が発生しても、市民の生命・財産と社会経済システムが守られています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 市民の生命・財産及び社会経済システムの保護

大規模自然災害に対応するため、「防災」の範囲を超えて、平時より産業、交通、エネルギー、まちづくりなど、あらゆる分野において機能の強化を図ることにより、市民の生命・財産を保護し、経済社会活動を安全に営むことができる地域づくりを進めます。

2 国・北海道全体の強靱化への貢献

食料の安定供給に向けて、農業の経営安定対策や担い手の育成確保のほか、新たな技術の活用など本市農業の持続的発展につながる取組を推進します。また、本市の地理的な優位性や雪冷熱エネルギーの技術を活かし、首都圏のリスク分散の受け皿として、データセンター等の誘致を推進します。

3 市の持続的成長

人口減少や地域活性化など直面する政策課題に対応し、市の持続的成長につなげていくため、強靱化の取組を着実に進めていきます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	災害発生時における人的被害の発生	強靱化を進めることで、被害をどれだけ抑制できたかを人的被害の発生件数で測ります。	人的被害を発生させない	0件	0件		達成
関連指標	1	民間住宅の耐震化率	地震の被害を最小限にするための取組成果として、市内の民間住宅のうち、耐震基準を満たしている住宅の割合を見る指標です。	95.0%	74.6%	75.0%		79.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

市民の生命・財産及び社会経済システムの保護については、本市における自然災害に対する脆弱さの見つめ直し、強靱化を図り、今後想定される大規模自然災害から本市の重要な社会経済機能を維持するため、美唄市強靱化の目標達成に向け、民間住宅の耐震化を図る取組を行いました。

また、国・北海道全体の強靱化への貢献については、本市の強みを活かし、雪冷熱エネルギーを活用した「ホワイトデータセンター構想」の推進の取組を行いました。今後も、本市がもつポテンシャルを活かしたバックアップ機能を強化し、国及び北海道の強靱化に積極的に貢献していきます。

市の持続的成長については、本市の強靱化を図ることにより、生産性・効率性の向上をもたらし、中長期的に持続可能な成長につなげていくよう務めます。

【 施策を構成する事務事業 】

第7期美唄市総合計画と一体的に策定した、美唄市強靱化計画は、国土強靱化に関係する部分について、本市の様々な分野の計画の指針となるものと位置づけられています。

このため、他の分野施策の指針として、防災、産業、医療、交通、まちづくりなど国土強靱化に関連する施策とれんけいしながら、長期的な視野に立って一体的に推進するものであることから、特定の事務事業については掲載していない。

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	災害発生時における人的被害の発生	業務取得	災害発生時の人的被害発生件数
関連 指標	1	民間住宅の耐震化率	業務取得	耐震基準を満たしている住宅/市内の民間住宅数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	[3] 安全・安心なまちづくり
施策	(24) 防災・防犯・交通安全

【主管課及び関係課】

主管課：危機管理対策室

関係課：生活環境課

【施策の目指すべき姿】

自助・共助・公助の取組により、防災や防犯、交通安全活動に対する市民の意識が高まり、被害が減少しています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 防災

防災訓練や出前講座の開催等によって、市民による防災備蓄の推進や防災意識の向上を図るとともに、自主防災組織の設立・育成などによって、自助・共助の取組を推進し、地域防災力の向上を図ります。また、公助の取組として、感染症対策を踏まえた避難所の環境改善や洪水等の被害防止のための関係機関の連携による治水対策などを行います。

2 防犯

地域の防犯力を高める上で大きな役割を果たす自主防犯組織の設立を進め、防犯パトロールを地域的に広げるとともに、警察や防犯協会、暴力追放運動推進協議会と連携を取りながら、犯罪者等が近寄らないまちづくりを進めます。

3 交通安全

美唄市安全で安心なまちづくり推進協議会と連携の上、幼稚園児や小学校低学年の児童及び養護学校の生徒を対象とした「青空教室」や、小学校中学年の児童を対象とした「自転車教室」、老人クラブを対象とした「高齢者交通安全教室」を開催し、交通事故の被害者となりやすい各世代に対して交通安全の重要性を伝えていきます。なお、老朽化した美唄市交通公園の整備を推進します。

また、安全運転、シートベルトの着用、飲酒運転の撲滅などに関して、重点的な啓発活動を実施するとともに、自転車の安全な利用に当たっては、国や道へのインフラ整備についての働きかけや関係団体と連携し、安全で快適にサイクリングを楽しむことができるよう、啓発に取り組みます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合	災害に備えて食料・水を備蓄しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で備蓄していると回答した市民の割合で測ります。	50.0%	19.7%	19.9%		39.8%
関連指標	1	刑法犯認知件数	市内の犯罪発生状況を見る指標です。	87件 より 減らします	59件	68件		127.9%
	2	年間交通事故発生件数	交通安全の取組の成果を1月1日から12月31日までの美唄警察署管内の交通事故発生件数で見る指標です。	22件 より 減らします	25件	25件		88.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

1	防災
災害時における対策本部機能訓練や感染症に対応した避難所開設訓練を実施した他、小学校での防災教育を始め、町内会等で防災講座を行い、防災意識の向上と自主防災組織の設立促進を図りました。また、非常用食料品や簡易トイレなどの災害用備蓄品等の整備を行いました。引き続き、災害用備蓄品等の整備を計画的に進めるとともに、自助共助の取り組みとして、自主防災組織に対して、地域内で災害時の防災行動計画を共有する水害コミュニティタイムラインの作成支援を行い、災害に強い安全で安心な地域づくりを進めていきます。	
2	防犯
関連指標である「刑法犯認知件数」については目標値を達成していますが、引き続き、地域住民が安心して暮らせる社会を実現するため、警察をはじめ、「美唄市防犯協会」や「暴力追放運動推進協議会」と連携を図りながら防犯活動を広げ、安全で安心なまちづくりに取り組みました。	
3	交通安全
関連指標である「年間交通事故発生件数」について目標値を3件上回りましたが、「美唄市安全で安心なまちづくり推進協議会」と連携し、子供たちを対象とした自転車教室や高齢者交通安全教室を実施したほか、飲酒運転の根絶に向けた運動を行うなど、交通安全対策に取り組みました。	

【 施策を構成する事務事業 】

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	地域防災事業	危機管理対策室	13,195	現状維持	現行の内容が最適
2	安全で安心なまちづくり推進補助事業	生活環境課	722	現状維持	現行の内容が最適
3	交通安全対策事業	生活環境課	1,061	現状維持	現行の内容が最適
4	市民生活支援事務	生活環境課	1,555	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指標	取得方法	算定式等
成果 指標	1	災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合	まちづくり市民アンケート	災害に備えてどのような準備をしていますか。 「非常用食料・飲料水の準備」と回答した人の割合
関連 指標	1	刑法犯認知件数	業務取得	美唄警察署公表の刑法犯認知件数
	2	年間交通事故発生件数	業務取得	美唄警察署公表の人身交通事故発生件数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔3〕安全・安心なまちづくり
施策	(25) 消防・救急

【主管課及び関係課】

主管課：消防本部

【施策の目指すべき姿】

消防・救急体制がより充実し、また、家庭での火災予防への意識の向上や応急手当の知識が普及し、多くの市民が安心して暮らしています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

- 火災予防**
日常生活に身近な製品が起因する火災を未然に防止するため、市民、町内会及び事業所に対して、火災の傾向と必要な対策を積極的に情報発信し、さらには、少子高齢化が進展する中、将来の防火・防災の担い手を育成するため、幼年消防クラブを始め、小学生の高学年を対象とした「ジュニア消防クラブ」を設立し、防火・防災教育を実施するなど市民協働による火災予防に取り組みます。
- 救急業務**
救急件数の増加及び活動時間の延長については、速やかな救急搬送を可能とするため、市内外の医療機関との連携強化を図るとともに、新型コロナウイルス等の感染症対策用資機材の拡充を進めます。
- 消防業務**
消防組織は、消防需要や社会情勢などを分析し、より効果的・効率的な消防の業務の体制づくりを進め、実践的な訓練や研修を実施し、各種災害に対する知識と技術の向上を図ります。
さらに消防団については、人口の動向や地域の実情に応じて組織の見直しを行い、消防団員の確保に努めるとともに、災害時の後方支援活動を行う機能別団員の増員を行います。
消防施設は、計画的な改築や改修を進めるとともに、各地域における適正な配置を行い、最新の技術に目を向け、より効果的・効率的な装備、資機材、車両の導入に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	出火率	火災予防の取組により、どの程度火災の発生が抑えられたかを見る指標で、年間の火災発生件数を人口1万人当たりで換算した割合で測ります。	0.0%	4.5%	6.2%		+6.2 ポイント
関連指標	1	住宅用火災警報器設置率	火災予防条例で設置が義務付けられている住宅部分のうち、1か所以上設置されている世帯の全世帯に占める割合を見る指標です。	100.0%	71.7%	72.8%		72.8%
	2	救命率	救急救命士により救命処置が行われた心肺停止の傷病者の1か月生存率です。	10.0%	6.9%	5.9%		59.0%

【 施策の達成(進捗)状況 】

火災予防については、小学生の高学年を対象とした「ジュニア消防クラブ」を発足し、訓練及び体験学習により地域防災の担い手の育成を行いました。また避難訓練及び広報活動を通じて、市民一人ひとりの防火意識の向上を図り、住宅火災による被害の軽減に努めました。引き続き住宅用火災警報器設置の重要性を呼びかけ火災による被害の軽減に努めます。

救急業務については、新型コロナウイルス感染症に対応するため、「搬送用アイソレーター」を使用した救急活動を進めるとともに、指導救命士を養成し、訓練を通じて救急救命士を含む救急隊員の知識及び技術の向上に取り組みました。今後も救命率の向上及び救急体制の強化に努めます。

消防業務については、コロナ禍においても消防業務の継続を確保するため、「新型コロナウイルス感染症対策業務継続計画」に基づき対応しました。消防装備については、消防団員の安全装備品の整備をはじめ、消火栓の新設や更新を実施したほか、指揮車、搬送車及び中村分団車を更新し、またドローンを整備をするなど消防力の充実強化を図りました。今後も計画的に装備の更新を実施していきます。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	火災予防推進事業	消防本部	766	現状維持	現行の内容が最適
2	常備消防事業	消防本部	38,211	現状維持	現行の内容が最適
3	救急業務推進事業	消防本部	3,447	現状維持	現行の内容が最適
4	消防団運営事業	消防本部	31,648	現状維持	現行の内容が最適
5	通信指令施設管理事業	消防本部	8,520	現状維持	現行の内容が最適
6	消防施設管理事業	消防本部	834	現状維持	現行の内容が最適
7	消防車両管理事業	消防本部	6,308	現状維持	現行の内容が最適
8	消防水利管理事業	消防本部	3,752	現状維持	現行の内容が最適
9	消防水利整備事業	消防本部	9,014	現状維持	現行の内容が最適
10	消防車両整備事業	消防本部	54,090	現状維持	現行の内容が最適
11	消防施設整備事業	消防本部	8,668	現状維持	現行の内容が最適
12	消防団装備整備事業	消防本部	2,010	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	出火率	業務取得	人口1万人当たり火災件数 (年間出火件数/総人口×1万人)
関連 指標	1	住宅用火災警報器設置率	業務取得	住宅用火災警報器設置率
	2	救命率	業務取得	救急救命士により救命処置が行われた心肺停止の傷病者の1か月の生存率

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	[3] 安全・安心なまちづくり
施 策	(26) 消費者保護

【 主管課及び関係課 】

主管課：生活環境課

【 施策の目指すべき姿 】

消費者が安心して生活を送ることができるよう、相談体制が整っています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 消費者保護体制の充実

複雑・多様化する市民からの相談に対して、幅広い情報の収集や専門的知識に基づく情報の提供と、適切な解決策の支持を行うことができるよう、消費者相談員を各種研修に派遣し、スキルアップを図るとともに、美唄消費者協会と協力して迅速な解決を図ります。

また、近年、悪質商法などの消費者被害は複雑かつ多様化してきており、被害者が個人で悪質事業者に立ち向かうことが極めて難しくなっていることから、警察や美唄消費者協会、地域の安全・安心を守る様々な団体との連携を図っていきます。

2 消費者情報提供の充実

全ての市民が安全な消費生活を送れるよう、高齢化や人口減少が進む中にあっても「美唄市消費者被害防止ネットワーク」での情報を各種イベント時やホームページ、市広報紙で周知するとともに、被害の相談を受けた場合は、相談員が活用するP I O-N E T（全国消費生活情報ネットワーク・システム）を通じて、消費者相談への対応力を高めていきます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	消費者相談窓口を知っている市民の割合	消費者被害を未然に防止するための相談窓口の場所をどの程度の市民が知っているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で知っていると回答した市民の割合で測ります。	60.0%	44.8%	38.5%		64.2%
関連指標	1	消費者相談件数	消費者被害を未然に防ぐために相談窓口をどの程度利用しているかを相談件数で見る指標です。	92件 より 減らします	64件	66件		139.4%
	2	消費者生活展参加者数	消費者保護や商品情報等に対する関心がどの程度であるかを消費生活展の参加者数で測る指標です。	220人	120人	100人		45.5%

【 施策の達成(進捗)状況 】

成果指標・関連指標については、「消費者相談件数」のみ目標値を達成しました。
 消費者保護については、特種詐欺や架空請求などの犯罪を未然に防止するため、消費者被害防止ネットワークや消費生活センターに寄せられた被害事例などについて、地デジ広報や市ホームページにおいて情報提供したほか、警察や関係機関、各種団体と連携し街頭啓発などを行い、被害者防止に努めました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	消費者保護対策事業	生活環境課	1,570	現状維持	現行の内容が最適
2	法律相談事務	生活環境課	482	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指標	取得方法	算定式等
成果 指標	1	消費者相談窓口を知っている市民の割合	まちづくり 市民アンケート	商品購入トラブルや訪問販売での困りごとなど、市内の相談窓口を知っていますか。 1. はい 2. いいえ 1の回答者数/全回答者数
関連 指標	1	消費者相談件数	業務取得	消費者相談件数
	2	消費者生活展参加者数	業務取得	消費者生活展参加者数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり
重点施策	〔1〕性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成
施策	(27) 協働のまちづくり

【主管課及び関係課】

主管課：美唄デザイン課

【施策の目指すべき姿】

市民一人ひとりが自ら考え、積極的にまちづくりに参加しています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 市民主体のまちづくり

市民の意見を市政に反映させるため、審議会等における市民委員の登用拡大を始め、政策形成段階からの市民参加の拡大、パブリック・コメントなどにより、市政への市民参加を促進するとともに、市民が直接意見を述べる機会を積極的に設けるなど、まちづくりに参加しやすい環境づくりを進め、住民自治の確立に努めます。

2 情報の共有

市広報紙や市ホームページの充実をはじめ、デジタル技術を活用した様々な媒体や手法を検討し、市民が必要としている情報を迅速かつ容易に得られるよう提供するとともに、市民から意見を聴く機会を充実させるなど様々な機会を活用して、まちづくりの課題などについて認識の共有を図ります。

3 協働のまちづくり

人口減少が進む中においても、「協働のまちづくり」の実現に向けて、幅広い年代層の参画や協働に対する市民理解の促進を図るとともに、市民や町内会、市内企業などとの協働のほか、ふるさと美唄応援団や企業版ふるさと納税、企業からの地域貢献など、市外からの「新たな協働の担い手」を増やすことで、関係人口、交流人口の拡大を図り、地域力の向上につなげていきます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指標	指標の説明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果指標	1	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	協働のまちづくりの成果を、市民が何かのかたちでまちづくりに参加しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で参加していると回答した市民の割合で測ります。	45.0% より 高めます	17.6%	16.3%		36.2%
関連指標	1	美しきまちづくりサポーターの登録者数	市民の皆さんが主体となってまちづくりに参加していただく取組の一つで、サポーターの登録者数により、市民と行政とのパートナーシップの広がりを見るものです。	530人	525人	539人		101.7%

【 施策の達成(進捗)状況 】

協働のまちづくりの成果を見る「まちづくり市民アンケート」内の「何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合」が目標値より大きく下回っています。

これまでも市民の意見を市政に反映させるため、審議会等における市民委員の登用拡大やパブリックコメントの実施などにより、まちづくりに参加しやすい環境づくりを進めていますが、まだ成果としては現れていない状況です。

このため、広報紙や市ホームページなどによる広報活動を通じて市政に興味を持っていただく機会を増やすよう努めたほか、「地域懇談会（市長とのふれあいトーク）」や「市長との対話の日」などにより広聴活動を行い、情報共有の推進と相互理解に努めました。

【 施策を構成する事務事業 】

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	第7期総合計画進行管理事務	美唄デザイン課	347	現状維持	現行の内容が最適
2	広報事務	美唄デザイン課	20,391	見直し	方法の工夫・改善
3	広聴事務	美唄デザイン課	159	見直し	方法の工夫・改善
4	企画一般事務	美唄デザイン課	901	見直し	方法の工夫・改善
5	情報公開・個人情報保護制度運営事務（再掲）	美唄デザイン課	10	現状維持	法令等の定めあり

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	まちづくり 市民アンケート	あなたは、何かのかたちでまちづくりに参加していますか。 1. 積極的に参加している 2. 参加している 3. どちらともいえない 4. 参加していない方である 5. 参加していない 1. 2の回答者数／全回答者数
関連 指標	1	美しきまちづくりサポーターの登録者数	業務取得	美しきまちづくりサポーターの登録者数

第7期美唄市総合計画施策評価表

評価対象期間

令和04年度末

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり
重点施策	[1] 性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成
施 策	(28) 男女共同参画

【 主管課及び関係課 】

主管課：美唄デザイン課

【 施策の目指すべき姿 】

男女共同参画の意識が浸透し、性別に関わりなく、個性や能力を十分に発揮しています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

- 啓発活動と協働による取組
固定的な性別役割分担意識を解消し、男女共同参画についての理解が進むよう、市広報紙や市ホームページなどを活用した啓発活動のほか、美唄市男女共同参画推進協議会と連携し講演会や会報紙の発行を継続して行うとともに、市民や事業者、関係団体などとの協働による活動の継続・拡充に努め、あらゆる分野において男女共同参画社会の実現に向けた意識づくりを促進します。
- 女性登用の推進
男女共同参画に関する情報提供や啓発等を通じて、女性登用への気運の醸成を図るとともに、政策・方針決定過程に多様な意見を反映させるため、審議会等における女性登用の積極的な拡大と推進を図ります。また、職場や地域社会等の様々な分野における女性の積極的な進出や参画が進むよう、学習機会や情報の提供に努めます。
- 暴力の根絶
配偶者等からの暴力を根絶するため、広報などによる意識啓発を図るとともに、関係機関や団体相互の連携を図りながら、被害者の安全確保と秘密保持に十分配慮した対応に努めるほか、自立支援への取組を進めるなど、女性の権利侵害の防止と問題解決への支援を図ります。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	整理No	指 標	指 標 の 説 明	目標値	実績値			達成度 (進捗度)
				R7	R3	R4	R5	
成果 指標	1	固定的な性別役割分担意識を持たない市民の役割	男女共同参画の取組の成果を固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で持たないと回答した市民の割合で測ります。	80.0%	71.6%	63.5%		79.0%
関連 指標	1	現在、男女が平等だと感じている市民の割合	男女共同参画の取組の成果を、男女平等と感じている市民の割合から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で平等と感じていると回答した市民の割合で測ります。	70.0%	28.3%	27.2%		39.0%
	2	市の審議会等への女性の登用率	男女共同参画の状況を、市の審議会等への女性の登用率から見る指標です。	35.0%	18.0%	17.1%		48.9%

【 施策の達成(進捗)状況 】

・まちづくり市民アンケート調査（令和4年度実施）で、『あなたは、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである』という考え方についてどう思いますか』という問いに対し、「同感しない」が46.8%、「どちらかといえば同感しない」が24.8%であり、合計すると71.6%となります。

この回答から、「現在、男女が平等だと感じている」市民の割合は27.2%であるものの、男女共同参画の意識としては、平等になりつつあるものと読み取れます。

・配偶者からの暴力についての相談件数：年間約8件
→女性に対する暴力の問題は顕在化しつつあると考えられ、保護施設（シェルター）への支援が増加しています。

・市のホームページ上に「男女共同参画ページ」を作成し、男女共同参画への意識の浸透、LGBTや性的マイノリティへの力促進および啓発を行っていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

	事務事業名	担当課	事業費(千円) (R4決算額)	事務事業評価	
				事務事業の今後の方向性	
1	男女共同参画社会形成促進事業	美唄デザイン課	0	現状維持	現行の内容が最適

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

区分	整理 No	指 標	取 得 方 法	算 定 式 等
成果 指標	1	固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合	まちづくり 市民アンケート	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方についてどう思いますか。 1. 同感しない 2. どちらかといえば同感しない 3. どちらかといえば同感する 4. 同感する 5. わからない 1. 2の回答者数／全回答者数
	1	現在、男女が平等だと感じている市民の割合	まちづくり 市民アンケート	現在の男女の地位の平等感についてどのように感じていますか。 1. 平等である 2. 男性が優遇されている 3. 女性が優遇されている 4. わからない 1の回答数／全回答数
関連 指標	2	市の審議会等への女性の登用率	業務取得	審議会等の女性委員の数／審議会等の委員の数

『第7期美唄市総合計画』前期基本計画の「まちづくり成果指標」

『第7期美唄市総合計画』では、まちづくりの目指すべき姿をわかりやすく表すため、施策ごとに「まちづくり成果指標」を設定しています。各指標の進捗状況は、次のとおりです。

5つの挑戦	施策とまちづくり成果指標	指標の説明	R7目標値	R03	R04	担当所属	数値の取得方法 (問番号はR04版)
まとも につ く 支 え 合 い、 安 心 し て 暮 ら せ る	1 地域コミュニティ 何かのかたちでまちづくりに 参加している市民の割合	地域力を測るため何かのか たちでまちづくりに参加して いる市民の割合で見る指標	 R1より高める 45.0 %	17.6%	16.3%	地域福祉課	まちづくり市民 アンケート 問30(1, 2)
	2 障がい者福祉 地域で生活できている障がい 者の割合	障がい者の自立に向けた取組 の成果を地域で生活できている 障がい者の割合で見る指標	98.0 %	94.4%	94.5%	地域福祉課	担当課業務取得
	3 高齢者福祉 要介護認定率【年齢補正值】	介護予防の取組により要介護 者がどの程度抑えられている かを要介護認定率で見る指標	17.6 % R1の現状維持	19.9%	20.4%	地域包括ケア 推進課	担当課業務取得
	4 保健 自分が健康だと思っている市 民の割合	健康づくりの取組により自分 が健康であると思う市民の割 合で見る指標	75.0 %	53.3%	63.7%	健康推進課	まちづくり市民 アンケート 問25(1, 2)
	5 地域医療に対する満足度 地域医療に対し満足と思っ ている市民の割合	市民の観点から、どの程度地 域医療に対する満足度を見る 指標	60.0 %	49.8%	53.1%	医療等拠 点づくり推進室	まちづくり市民 アンケート 問29(1, 2, 3)
あ 地 域 の 資 源 を ま ち づ く り に 「 に ぎ わ い 」 と 「 活 力 」	6 商工業振興 製造品出荷額	工業振興の成果を製造品出荷 額の総額で見る指標	159 億円 R1の現状維持	147.0億円	129.2億円	経済観光課	担当課業務取得
	7 雇用対策 職業紹介者の就職率	求人情報提供や職業紹介の成 果を見る指標	53.3 % R1の現状維持	61.6%	60.9%	経済観光課	担当課業務取得
	8 観光・交流 観光入込客数	観光振興・交流推進の成果を 観光入込客数で見る指標	60.0 万人	25.2万人	29.8万人	経済観光課	担当課業務取得
	9 地域情報化 市が提供するデジタル情報を 閲覧している割合	市が提供しているデジタル情 報をどの程度閲覧しているか を見る指標	30.0 %	24.0%	23.5%	美唄デザイン課	まちづくり市民 アンケート 問31(2, 3, 4)
	10 農業振興 農業産出額	農業志向の成果を農産物の総 産出額から見る指標	65 億円	62.8億円	58.2億円	農政課	担当課業務取得
	11 農商工連携 新たに商品化された特産品数	農商工連携の取組の成果を、 新たに商品化された特産品累 計数で測る指標	20 商品	3商品	12商品	農商工連携担当	担当課業務取得
	12 移住・定住 人口の社会増数(転入)	移住・定住の取組成果を移 住・定住情報を活用して実際 に美唄市に移住した人数で測 る指標	600 人	488人	559人	美唄デザイン課	担当課業務取得
地 域 に 根 ざ し、 暮 ら し に 学 ぶ ま ち づ く り	13 子育て支援 子育てしやすいまちだと思 う市民の割合	美唄市がどの程度子育てし やすい環境にあるかを市民の 視点から見る指標	40.0 %	23.7%	47.2%	こども未来課	まちづくり 市民アンケート 問32(1)
	14 平和施策 平和祈念行事に参加した市民 の数	平和について考える契機とな る行事に参加した市民の数か ら、平和施策の継続性を測る 指標	870 人	333人	701人	総務課	担当課業務取得
	15 学校教育 夢や希望を持つ子どもの割合	将来の夢や目標を持っている 子どもがどの位いるのかを見 る指標	 R1より高める 小学生 78.0 % 中学生 69.3 %	小学生 77.2% 中学生 64.7%	小学生 83.8% 中学生 70.0%	指導室	担当課業務取得
	16 生涯学習・スポーツ 生涯学習に取り組んでいる市 民の割合	生涯学習施設の利用や情報を 提供することにより活動の機 会が得られているかを見る指 標	50.0 %	50.1%	37.1%	生涯学習課	まちづくり市民 アンケート 問16(1, 2, 3, 4, 5, 6)
	17 文化・芸術 市内で芸術・文化鑑賞をした 市民の割合	身近に芸術・文化に触れる機 会があるかを見る指標	40.0 %	13.6%	20.3%	生涯学習課	まちづくり 市民アンケート 問17(1, 2, 3)

5つの挑戦	施策とまちづくり成果指標	指標の説明	R7目標値	R03	R04	担当所属	数値の取得方法 (問番号はR04版)
人と自然が共生した安全・安心のまちづくり	18 自然保護 市内の自然環境の満足度	自然環境の保全と活用の取組の成果を市民の満足度から見る指標	90.0 %	86.6%	81.9%	生活環境課	まちづくり市民アンケート 問11(1, 2, 3)
	19 循環型社会 ごみの適正分別率	ごみの適正な排出に関する意識の向上と実践度を見る指標	90.0 %	74.0%	79.3%	生活環境課	担当課業務取得
	20 都市基盤整備 都市機能の満足度	都市基盤整備の成果をJR美唄駅を中心とした都市機能に対する満足度から見る指標	 R1より高める 69.3 %	74.0%	65.9%	都市建築住宅課	まちづくり市民アンケート 問9(1, 2, 3)
	21 景観・緑づくり 公園・緑地の満足度	公園・緑地の適正管理の状況を市民の満足度から見る指標	 R1より高める 17.2 %	24.3%	15.2%	都市整備課	まちづくり市民アンケート 問13(1, 2)
	22 生活・交通 市内公共交通の満足度	日常生活で公共交通がどの程度充実しているかを見る指標	70.0 %	58.6% (R2)	56.3%	生活環境課	まちづくり市民アンケート 問10(3, 4)
	23 国土強靱化 災害発生時における人的被害の発生	強靱化を進める事で被害がどれだけ抑制できたかを見る指標	人的被害を発生させない 0件	0件	0件	危機管理対策室	担当課業務取得
	24 防災・防犯・交通安全 災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合	災害に備えて市民がどの程度食料や水を備蓄しているかを見る指標	50.0 %	19.7%	32.3%	危機管理対策室	まちづくり市民アンケート 問19(1)
	25 消防・緊急 出火率	火災予防の取組によりどの程度火災の発生が押さえられたかを見る指標	0.0 %	4.5%	6.2%	消防本部	担当課業務取得
	26 消費者保護 消費者相談窓口を知っている市民の割合	消費者被害を未然に防止するために、相談窓口の場所をどの程度知っているかを見る指標	60.0 %	44.8%	38.5%	生活環境課	まちづくり市民アンケート 問20(1)
で市民がまち役づくの誰りが活躍	27 協働のまちづくり 何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	協働のまちづくりの成果として、市民がまちづくりにどの程度参加しているかを見る指標	 R1より高める 45.0 %	17.6%	16.3%	美唄デザイン課	まちづくり市民アンケート 問30(1, 2)
	28 男女共同参画 固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合	男女共同参画の取組の成果を固定的な性別役割意識を持たない市民の割合から見る指標	80.0 %	71.6%	63.5%	美唄デザイン課	まちづくり市民アンケート 問24(1, 2)
	29 行財政運営 住みよいまちだと思っている市民の割合	市の施策を通して、どの程度住みよいと思っているのかを見る指標	 R1より高める 44.2 %	45.8%	41.6%	美唄デザイン課	まちづくり市民アンケート 問8(1, 2)